大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可　昭和十一年一月九日　新京日日新聞　（木曜日）　第四千六百四十八號　（一）

新京日日新聞
夕刊　一月八日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三—二二五　營業部專用三—三二〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

軍國の春を壽ぐ

寫眞說明
（上）分列行進の步兵部隊
（下）閱兵中の南軍司令官
（左）分列行進に答禮の南司令官

けさ中央通に展開の關東軍大觀兵式繪圖
南關東軍司令官の閱兵に第一線部隊の意氣昂る

けふ輝やく皇軍の威容を誇るの日、軍國の春は長閑けく、新年劈頭を飾る關東軍觀兵式は酷寒肌をつんざく八日午前十時から國都のメインストリート中央通においていとも嚴肅にまた華かに擧行された、この日參加の

在京各部隊 は定刻に先立つて續々參集、驛前中央通から大同大街にかけて西側にずらりと整列すれば、一方之より先けふの壯觀を見んものと日滿の文武大官を始め一般文武官有力者、諸學校生徒、防護團その他各國體、一般市民は定刻三十分前に沿道東側を埋めつくした、やがて定刻諸兵指揮官山口正熙少將の命令一下喨々たる喇叭の響とともに指揮刀一閃觀兵式は開始されたが、見渡せば塵一つ止めぬ中央通に皇軍の威容嚴然、この時けふの統監南軍司令官には西尾、板垣正副參謀長以下幕僚を從へ、陪觀の于軍政部大臣らとともにオープン自動車を連ねて驛前廣場から順次各部隊の閱兵を行つた、續いて十五分分列式に移り南軍司令官には新京神社前の設けの席に直立、再び起る喨々たる喇叭の音とゝもに步武堂々勇壯極まる行進が行はれ、折しも爆音けたゝましく飛行機の分列があり、空に陸に宛ら軍國の繪卷を展開、並み居る陪觀の人々ら、この壯觀を目のあたり接して、今更らの如くたゞ感激にひたるのみであつた、かくて自動車隊を

最後として 近代兵器の粹を動員せる大分列式もこゝに終り輝やくけふの觀兵式は全く終了した、時に午前十時三十分

東亞問題より
日英間の諸問題解決が第一
＝外務當局の態度＝

【東京國通】英國政府は軍縮會議決裂に備へ東亞政治問題折衝の爲日英間に交渉を開始する意思あるが如く傳へられてゐるが外務當局は右に關し左の見解を有してゐる

一、英の魂膽は支那に於る日本の行動を束縛して自國の利益を保持せんとする利己的野心に基くものである

一、支那問題で日英間に何等かの協定を作りたいとの希望は軍縮會議豫備會商の當時より英國側が屢々提議なし來つた所であるが、日本としては東亞問題會議々題としない立場に於て反對して來た

一、英國側は在支權益を擁護する爲支那に對する日本の經濟財政的進出防止の魂膽であり、その反面英國自身は世界の四分の一に亘る自國領土に於て日本移民を排斥輸入割當成功難等よりして市場閉鎖を行つてゐるよつて支那問題に就き日英交渉を開始せんとの希望を持つならば日英間の政治、經濟全般問題に關し協議を爲すのが先決問題である

佛、伊建艦通告案
何れも軍縮の的を外れる

【東京國通】佛、伊兩國の建艦通告案に關し我海軍では左の如き見解を下してゐる

一、フランス案は單に建艦計畫を通告しやうと言ふ輕いもので軍縮協定の範圍外に屬する性質のもので一顧の價値も無い、一面に於ては優勢海軍國には有利、劣勢國には不利と言ふ結果を招來する

一、フランスとしては會議が不成功の場合無條約狀態の實現を豫想し、對獨關係上何とかして他國の軍備計畫を明確に知り度い立場にあるので斯かる案を案出したもので、歸する所は獨逸を軍縮會議に引込まんとする魂膽にあるのだらう

一、イタリー案はフランス案と大同小異のもので我方としては取立てゝ論議すべきものではないと思ふ

一、要するに英、佛、伊各案共與の軍縮達成の目的に極めて遠きもので、我方としては我從來の方針に依り邁進するより外はない譯である

米國明年度總豫算
議會に送附

【ワシントン六日發國通】ルーズヴェルト政權の總決算とも稱すべき一九三七年度の豫算教書は六日午後零時議會に送附されたが新豫算は經常收入五六五、四〇〇萬弗に對し支出五六四、九〇〇萬弗で經常收入にて豫算上の均衡を取戻したところに今秋の總選擧に臨む政府の苦心が窺はれる問題の國防豫算大要は左の如くである（單位百萬弗）

陸軍費	三七〇
海軍費	五六〇
計	九三八

陸軍豫算額は世界大戰當時を除いては未曾有の增額を示してゐるが此の增大は主として陸海軍に於ける空軍の擴充、武裝の近代化に集中されてゐることが注目される、陸軍費中には空軍擴充費の六千二百萬弗を含み中三千百萬弗は新空軍機五百七機の建造に充てられるものである、陸軍武裝近代化の眼目は戰車隊、裝甲車隊其他近代武器の擴充である、海軍費は前年度繰越し剩餘を加へて六億二千二百萬弗となるが前年度の六億三百萬弗に比し若干の增加であり、右海軍費中二億四千三百萬弗は現在進行中の九四隻の艦艇の建造及び驅逐艦一二、潜水艦六隻の起工費に當てられるものである、一千八百萬弗は新海軍機三百七十六臺の購入費に、千七百萬弗は新人員六、五〇〇名採用費用に充てられる、即ち右確定の結果海軍總兵員は十萬名に達する豫定である

代々木原頭に仰ぐ
陛下の御英姿
皇軍の威容御親閱

【東京國通】昭和十一年初頭を飾る陸軍始觀兵式は八日午前十時畏くも　大元帥陛下の行幸を仰ぎ瑞氣漲る代々木原頭に於ていとも

莊嚴 に擧行され鶴移一萬劍光帽影旭光に映ゆる所榮ある陸軍行進曲は高かに奏でられた、此日大元帥陛下には陸軍禮式御正裝に大勳位菊花章頸飾、功一級金鵄勳章本綬を御佩用第三公式鹵簿にて本庄侍從武官長御陪乘、齋藤內府、湯淺宮相鈴木侍從長以下供奉申上げて午前九時三十分宮城御出門遊ばされた、これより先き代々木原頭にはこの盛儀を拜觀せんとする數萬の市民は朝霜を踏んで磯出口、山谷口、富ヶ谷口から集り練兵場をめぐる黑ずんだ裸木の間から土手を越えて人垣をつくる

この日御親閱の光榮に浴する在京近衞、第一兩師團の精銳一萬は堂々式場に參入し諸兵指揮官植田謙吉大將指揮の下に同九時三十分軍樂隊を先頭に步、工、電、砲、騎、輜、衞の順序に

整列 を終り　陛下の御着を御待ち申上ぐ斯かる中に　陛下には十時三分君ヶ代吹奏、捧刀、捧銃諸員奉迎裡に式場に御着遊ばされ一旦便殿に入御、御先着の高松宮、閑院參謀總長宮梨本元帥宮を始め奉り各宮殿下に御對顏、岡田首相以下各閣僚、一木樞相以下各樞密顧問官及び文武百官に拜謁を賜つた後便殿を出御、御愛馬「白雪」に召され御英姿颯爽として四手井侍從武官の御先導で各宮殿下、植田諸兵指揮官川島陸相以下各將星、外國武官等を隨へさせられ滿場肅然たるうちに式場を御一巡親しく御閱兵を終らせられた、次いで　陛下には身にしみる寒氣を物とも遊ばされず凛として玉座に駒を立たせ給へば植田諸兵指揮官の指揮刀一閃、軍樂隊の吹奏する「觀兵式行進曲」と共に步武堂々勇壯無比の分列行進は

開始 され、踏みくだく軍靴の音、轟々たる砲車の響　陛下には御前に進む之等分列部隊に畏くも一々擧手し御答禮を賜はつた、かかる時南方の空に爆音勇ましく所澤飛行學校長德川中將の指揮する所澤下志津兩飛行學校及び立川飛行第五聯隊所屬の七十三機は軍樂隊陣編隊も鮮やかに銀翼を輝かし大空を壓して式場上空に飛來北方の空に飛び去り遺憾なく空軍の威容を示した、かくて盛大を極めた觀兵式は滯りなく終了　陛下には便殿にて一旦御少憩の後同十一時十五分君ヶ代吹奏諸員奉送裡に式場を御發天機殊の外麗しく宮城に還御遊ばされた

支那の「現銀引渡再度申出に
我が銀行團協議
なほ當分靜觀的態度を持す

【東京國通】國民政府の再度に亘る現銀引渡しに關する申出に對し日本側銀行團としては昨年十二月十四日の決議に基き靜觀的態度を持して來たものを再度の申出でに對し再考の必要に迫られ七日午後正金、三井、三菱、住友、鮮銀、臺銀の六銀行代表者參集協議したが其結果幣制改革の實效が擧がらざること並に對支借款が未だ行惱み狀態にあるに鑑み從來通り靜觀的態度を續けることに決定した、尚國民政府の提案內容は日本銀行團手持の現銀一千萬圓を國民政府紙幣とパーで交換し內三分の一を無利子とし殘り三分の二に對し向ふ二ヶ年間に亘つて年五分の利子を附するにあるが實際問題として種々の困難を伴ふので一應拒絕するに決したもので今後情勢が變化しそれに應じて國民政府が新たな提案を持込むやうな場合には更に會合を開いて態度を決定する筈である

大藏當局の態度

【東京國通】在支日本側銀行に對する支那政府の現銀引渡し要求に對し七日丸ノ內銀行集會所に於ける關係銀行協議の結果は支那の申出でを拒絕に決定したが本問題に對する大藏當局の態度は左の如くである

一、支那側の現銀引渡條件は到底本邦銀行側を滿足せしむるものでないから今直に之に應ずることは出來ない今回の條件では英國側銀行すらも應諾しないであらう

一、日本側の滿足する引渡し條件に關しては、當局としては何等積極的に提示する考へはなく支那側から新條件を提案するまでは靜觀の態度を持する方針である、即ち支那側が引渡しにつき採算上有利な新條件を提示し本邦銀行が經濟上の見地から之に應ずる意向がある場合には敢て之を阻止せず自由裁量に委す

一、當局としては今後も現銀手持銀行の採算に一任し之を政治的に取扱ふ意向は全くない

追加豫算要求額
十、十一年度で三千萬圓見當

【東京國通】大藏省主計局は目下十、十一兩年度の各省追加豫算要求額に就き審議中であるが、右兩年度共夫々二千萬圓程度の要求が提出されてゐる、主計局では右を查定し來議會に提出する方針であるが、經費內容は主として關東水害を始め各地の災害關係救濟費であり、總額は三千萬圓見當に達する見込である

閣議決定事項

【東京國通】
公使館一等書記官　天城篤治
カイロに於る日本エヂプト通商々議の帝國代表委員仰付らる

村井總領事カンベラへ

【東京國通】シドニー駐在村井總領事よりの報告によれば同總領事は八日開會の日濠會商に出席のため六日發カンベラへ向つた

中野正剛氏一行濟南へ

【北平八日發國通】中野正剛氏一行は殷汝耕、宋哲元、秦德純等の諸氏と會談を終へ七日午後八時北平發津浦線にて濟南に向つた、一行中の杉森教授は尚二、三日滯在、學界の名士と意見の交換をなす事となつた

總局聯合會を五聯合會に分轄擴大

【奉天國通】滿鐵社員會役員の改選は來る九日全滿各地社員聯合會に於て一齊に行はれる評議員選擧を皮切りとして本月末幹事選擧並に幹事長の決定を見る事となつてゐるが本年度からは鐵路總局聯合會を鐵局、奉天、吉林、ハルピン、チチハルの五聯合會に分轄擴大する事となつた

人事往來

▲熊谷眞一氏（同和興業取締役）七日午前來京國都ホテル
▲御厨信一氏（關東局文書科長）八日午後旅順へ
▲久米少佐（新京憲兵隊副官）同着任
▲二宮大佐（關東憲兵隊總務部長）七日午後歸京
▲豐島秀三郎氏（奉天滿蒙毛織會社員）七日午後來京名古屋ホテル
▲山崎義政氏（ハルピン東拓支店長）同
▲多田滿鐵地方課長　八日午前來京ヤマトホテル

その日〳〵

□軍國の春を壽ぐけふ觀兵式の盛儀、第一線部隊だけに勇躍榮光の感更に深し
□さきに牧野內府辭任、今また金森法制局長官辭任、國體明徵問題の今一人は一木樞相
□支那の現銀引渡又も要求し來る、淵へ金を投ずるより以上に無意義
□零下三十度を衝いて第二回氷上選手權の爭覇、嚴冬滿洲の持つ誇らしさ
□酷寒で水道管凍結、破裂續出寢る時の栓のひねり具合一つでどうでも、注意力の問題

法制局長官後任

【東京國通】政府は金森法制局長官の後任の第一候補として商工次官吉野信次氏をあげ同氏の意中を探ることゝなつたが、若し同氏起用が不可能であれば第二候補は安井大阪府知事、村瀬商務局長、橫貝法制局部長、佐上北海道長官である

新春劈頭を飾る 氷上選手權大會
來る十九日西公園リンクで 興味はリレー競技

新春劈頭を飾る滿洲國體育聯盟滑氷協會主催の第二次全國氷上選手權大會は來る十九日午前九時三十分から西公園リンクで盛大に擧行されるが本年は昨年に倍し一層の賑はいを見せるため、官公署對抗の千六百米リレーと滿洲國小中學校生徒の對抗千六百米リレーが加へられたその他歐洲遠征選手送別大會で俄然人氣を博したフイガーの權威者山口純士夫人の元祿花見踊りを初め谷戸、田中、內越、ハルビン男、女一流選手の模範競技が展開される、大會プログラム左の如し

一、參加選手入場
一、國旗掲揚（各代表）
一、開會の辭（山口理事長）
會長呂民政部大臣の挨拶
一、競技開始
一、男子千五百米
一、女子　同
一、官公署對抗リレー（千六百米）
一、男子五千米
一、滿洲國小中學校生徒リレー（千六百米）
一、男女フイガー
一、模範フイガー
一、女子五百米
一、男子五百米
一、アイスホッケー
一、男子一萬米
一、官公署對抗リレー決勝
一、男子千六百米リレー
一、國旗降下
一、閉會の辭

當日場內整理のため入場料大人（中等學校以上）金十錢

學齡兒童を持つ 親御さん達へ
屆出はなるべく早く

本年四月で學齡に達する兒童のある親御さんたちは入學屆は來る二十日までです、地方事務所地方係で受附けてゐるが大體今年の新京における學齡兒童數は一千名突破を豫想されてゐるにも拘らずきのふまでの屆出では僅か三十六件しかなく後で押し迫つてからどつと押かけるのではないかと係員もハラハラしてゐる、なるべく早く屆出でられたいと、なほ屆用紙は地方事務所に用意してあるから戶籍謄本又は戶籍抄本及び種痘證明書を持參して屆けられたいと

昭和十年の 傳染病總決算
領警署管內は昨年の二倍

新京警察署及び領警署管下にて昭和十年に發生した傳染病患者は七百十八名の多きに上つてゐる之を前年の發生數に比べると附屬地內は人口の增加に反比例して著しく減少してゐるが領警管內は約前年の二倍に上つてゐるこれを各種別に示せば

新京署管內＝赤痢二百七腸チブス五四パラチブス九疱瘡三二猩紅熱一〇八ジフテリヤ五三流行性腦脊髓膜炎九麻診チブス一三計四八四

領警管內＝猩紅熱三二ヂフテリヤ一五赤痢一四一チブス二五流行性腦炎一痘瘡一三パラチブス五發診チブス二計二三四

新京署の 檢擧成績良好

新京領事館警察署管內の犯罪は人口の增加に比例して益々增加の傾向を辿り客年十二月中の犯罪發生件數は七十七件內檢擧したもの六十二件でその割合は八割强といふ好成績である、これを各犯罪別に示せば

△發生＝强盜一誘拐一竊盜四七詐欺一三橫領八失火三阿片に關する罪二賭博一計七七

△推擧＝誘拐一强盜二三竊盜二〇詐欺十橫領六失火三阿片に關する罪二賭博一計六二

△警察犯處罰令二七阿片麻醉取締七藝酌婦取締一計卅五更に昭和十年に發生した刑事上の犯罪概數は七百二十八件で檢擧したもの五百三十件に上つてゐる

滿洲國日系官吏 エキスパートに聽く（三）
六法の完成と 法制の再檢討時代
民は寄らしむべし

法制處總務處長　大坪保雄

法制處といふところは法律案の仕上げ工場で各部からの提案である製品に磨きをかけ立派な商品として滿洲國のレッテルを張つて市場へ送り出す所である、一部では法制處に對し各部から提出された法律案をチックするところの樣に考へてゐるが、これは全く見當違ひで法制處は法律案の完成に助成し練磨するところである僕もこの氣持で仕事をして法制處全體の信條としてゐる

▽……△

今年の問題として最も重要なものは何といつても治外法權撤廢問題である、來る七月一日から實施する豫定の課稅並に產業法規の適用に關しては今後相當準備を必要とするが、この內產業法規の整備が急務とされてゐる、即ち產業法規は建國以來新に制定されたものと舊に關する法規の如く舊政權時代の法規を援用したものと兩樣になつてゐるが原則として援用法規は適用しないことゝなつてゐるから今後成案を急ぐ譯である、治外法權の撤廢に關して民間において可なり異論、反對もあるやうに聞いてゐるが、滿洲國としては日本人の權利、利益を尊重し日本人の社會生活に適する法律をつくるために努力してゐるから、この點は在滿邦人も余り心配する必要はないと思ふ、來年度あたりから附屬地行政權の返還問題も具體化して來るから、これ等の關係法規も今年から作製準備にかゝり萬遺憾なきを期したい

▽……△

滿洲國法制に關する最近の一般的問題は現在では國家の體裁をつくる法制は大體出來上つたが、從來の法制は殆ど建國匆々の間に制定されたもので建設の躍進に伴ひ國家の制度として又法律として再檢討すべき時期が到來したのではないかと思はれる、今これ等の法制に再檢討を加へ改正すべきものは改正しないと後になつては固つてしまつて改正が極めて困難になつて來るであらう、即ち滿洲國法制は今年あたりから再檢討時代に入つたのではないだらうか、勿論かくの如き現象は國家機構の整備と國力の充實によつて招來されたものであるから喜ぶべき事態である

▽……△

一方未だ制定されない法律、民法とか刑法などは治外法權の撤廢を目睫に控へ可急的速に作製しなければならないが既に各關係當局において準備を急いでゐるから、こゝ兩三年中には民法、刑法、商法等所謂六法も完成されることゝ信じてゐる、國民に對する滿洲國政府の方針については從來もしばしば宣明されたところであるが、充分政府の政策を理解、認識せしめ法制などを出來るだけ知らしめて國民の協力、支持を獲たいと望んでゐるが、現在の滿洲國民は文化の程度も低く、全部の法律を國民が充分理解知悉するといふことは事實上の問題として困難であるから、出來るだけ善政を施き知らずしく のうちに生活も良くなり文化も向上して安居樂業が一歩一歩實現してゆくといふ狀態をつくりたいと思ふ「民は寄らしむべし知らしむべからず」といふことは一般に解されてゐる樣に暗黑、專制政治を意味するものではなく法律を國民が盡く理解することは困難であるから、國民が法律を知らずとも漸次彼等の社會生活が良くなつてゆくといふことに國家が努力すべきであると思ふ、この事は舊東北政權に替つて創建された新國家の義務でなければならない（寫眞は大坪氏）

今年の問題

▽……一行の到着を待つハロンアルシャン

京大生遭難說 眞僞未だ不明
遭難を傳へられる地點には この事實なし（關東軍入報）

八日ハイラル笠井○團より關東軍への入報に依れば遭難を傳へられる京大興安嶺遠征隊は軍の手により行方を搜査中なるも遭難を傳へられる地點には遭難の事實なしとの事である

學生隊一行が二日ハイラル出發以來今日迄の氣溫は零下三十度內外で變化もないから凍死するやうな事はあるまい、豫定によれば六日ハロンアルシャンに到着、八日索倫に到着する事となつて居り八日中には安否が判明する筈である

遭難は疑はしい
鐵路總局ての觀測

【奉天國通】興安嶺に於ける京大學生の遭難說に對し七日午後ハルビン鐵路局より奉天鐵路總局に對し

二日ハイラルを出發ハロンアルシャンに向つた京大學生興安嶺調査隊一行遭難せりとの說あり目下調査中との報告があつたが總局ではと語つてゐる

搜査隊現地着
京大生遭難の事實未だ不明

【ハイラル八日發國通】興安嶺征服の途中遭難を傳へられる京大生一行搜査の爲八日午前八時警務廳、笠井○團司令部よりトラック二臺に食糧五日分を用意し、噂される遭難の現地に向つたが、目下のところ京大生遭難の報は眞僞未だ判明しない

滿人歸來者談
【ハイラル國通】本朝當地に

興安嶺に遭難を傳へられる京大興安嶺踏査隊一行は三十日ハイラルに到着、一行の旅行に關しては同地の憲兵隊長並にハイラル驛長より旅行困難なる狀況、寒氣の程度を述べ旅行見合せ方を進めたが一行

死亡か
午後四時頃に 眞相判明せん
日本人七、八名

【ハイラル國通】遭難を傳へられる京大生の消息に就ては未だ確息はないが一行中日本人七八名死亡せる事は確實らしき情報あり、目下調査中である、當地より派遣された集團調査員が八日午後四時頃歸還する豫定であるからその上で眞相判明の筈である

到着せる滿人某の談によれば伊敏川附近に日本人七八名の凍死せるを見たとの事であるが、右滿人は凍傷にかゝつて居り目下病院に收容手當ての上詳細訊問をする筈であるが右取調べの結果京大生遭難の眞僞が判明するものとして注目されてゐる、因にハイラル本八日朝の氣溫は零下四十五度である

は初志貫徹の意氣込み堅く左記日程にて一月二日ハイラルを出發した、よつて當所に於てはハイラル、ハロンアルシヤン間の自動車營業所長等に日程等を通知し、一行の調査旅行につき注意を喚起すると共に出發後の行動に注意を拂つてゐたところ七日一行の遭難說が傳へられるに至つたもので、目下關係機關と連絡して調査中である、尙一行の日程人員、携帶品等は次の通りである

一、人員　學生七名、日本人夫一名、滿人人夫五名（內一名は聯絡の爲途中よりハイラルに歸還せしめる豫定となつてゐたが未だ到着せず）蒙古人通譯一名、其他合計廿五名

一、日程　日程は一月二日ハイラル出發、九日頃アルシャン溫泉に到着、九日以後は溫泉を中心に東部蒙古の學術踏査を行つた上廿二日頃南行の豫定

一、乘物　乘物は踏査用として馬橇廿五臺を使用、各橇には絹布をめぐらす

一、携帶品　各自水筒、ガソリン三罐、食料品、廿七日分、防寒帽及び長靴、毛皮裏附外套（無電機械は携帶せず）

一、溫泉到着後は在ハロンアルシャン興安警備軍顧問泉少佐に連絡することゝなつてゐる

久米憲兵少佐
午後着任せん

新京憲兵隊前副官西田少佐の後任久米憲兵少佐は今八日午後二時着列車で着任の豫定

教化縣下で 忠義軍匪を 潰滅

【吉林國通】四日午後四時頃敎化縣第三區四道荒溝附近に忠義軍匪約八十名蟠居せりとの報に馬號駐屯の中西警士以下〇〇名は直ちに現地に急行同夜十一時該匪と遭遇四時間に亘る激戰の後之を南方に擊退したが本戰鬪に於て我方は匪首忠義下以十九名を鏖し、小拳銃二挺、彈藥六十三發、馬一頭を鹵獲した、我方の損害警士一名負傷

滿鐵社員會 哈市聯合會
三月上旬 結成式

【ハルビン國通】滿鐵社員會ハルビン聯合會の結成は昨年十一月以來準備委員會の手によつて着々と進められて居るが、愈九日管下廿四分會に於る八十七名の評議員を各現場に於て選擧する事となつたので目下宣傳部では「評議員選擧に備へよ」と呼び掛け宣傳ビラの配布其の他に大童となつて居る、尙聯合會結成式は三月上旬盛大に擧行の豫定である

里監察はハルビン路局管下、第四班芳賀監察はチチハル路局管下各機關の監察を行ふ事となつた、今回の地方監察の主目的は鐵路局長の權限擴大後に於る路局業務の運行狀況總局と各路局との連絡狀況並に新設せられた鐵道管理處業務の運行狀態等の現地視察をなし、總局業務改善に資せんとするものでその成果は注目されてゐる

國線全機關の 監察始まる

【奉天國通】鐵路總局機構改革と共に新設された總局監察制度は愈々陣容も整備したので八日より二週間に亘り監察並に監察附を練動員して全滿四鐵路局を中心として國線全線各機關の第一次監察を行ふこととなり第一班山領監察は奉天總局管下、第二班平田監察は吉林路局管下、第三班大

書籍雜誌の定價賣に 業者應ぜず
七日州外業者打合せ會で決議

【奉天國通】書籍雜誌の定價販賣問題に關する州外書籍雜誌販賣業者の打合會は七日午後二時より奉天會議所樓上に於て開催されたが滿場一致左の決議文を決議した、八日の大通に於ける全滿書籍雜誌販賣業組合總會に於て右決議文を提出、あくまで主旨の貫徹に努める事となり四時半散會した

決議

滿洲國內に於て岡書雜誌販賣業者は從來の營業方針を變更するを得ず

入營兵送別會 決算報告

さきに開催された新京市民主催、入營兵送別會の決算は收入會員券千二百三枚替、二百四十圓六十錢、會員券外八島小學校分二圓、計二百四十二圓六十錢で、支出三百七十八圓七十六錢でその內譯は左の如く、これが不足額百三十六圓十六錢は新京奉公會で負擔することになつた

會場使用料	二七、〇〇
會食費	七六、二五
記念寫眞代	八、〇〇
徽章代	四、七六
幟及同設備代	三〇、〇〇
立看板二〇枚	三六、〇〇
ビラ一萬二千枚	三六、〇〇
會員券二千枚	七、〇〇
案內狀一二〇〇枚	三、〇〇
封筒一二〇〇枚	六、〇〇
熨斗一一〇〇枚	三、八〇
カッラ借上料	五、五〇
劇謝禮	三〇、〇〇
自動車賃	九、九〇
土產用葉書代	八二、五〇
ビラ撒布料	六、九五
案內狀切手代	二、〇五
スピーカー使用料	一〇、〇〇

吉鐵獨身宿舍 瀧潭寮竣工

【吉林國通】吉林鐵路局では日人從事員獨身者に對し最に宿舍として松江寮を開設したが、右松江寮だけでは收容し切れぬので更に昨年末來約五十人を收容し得る獨身寮を建設中であつたが此程竣工したので十日より開寮する事となつた、因みに右寮は局長により「瀧潭寮」と命名された

明日の天氣と氣溫

天氣　北西の風晴
日の出　午前七時十三分
日の入　午後四時十九分
月の出　午後四時五十六分
月の入　午前七時二十一分
けふの氣溫　最高零下十六度三　最低零下廿三度

街の日記

貯金信託重役 貧民救濟寄附

舊臘來市民の溫い同情金募集は幾多の美談も現はれ哀れな同胞も救はれてゐたが、七日午後また長春貯金信託會社重役一同が昨年の配當金、賞與金の一部を集め地方事務所を訪れて同重役連一同から金二百圓を貧民救濟資金へ寄附を申出でた

大谷光照伯入營

本派本願寺の法主伯爵大谷光照師は來る十日東京世田ヶ谷輜重兵第一大隊に入營される同伯は昨年東京帝國大學文學部を優秀な成績で卒業されたお方である

寄附

新發屯県智胡同花岡ユキさんは過般盜難に罹つた金が現はれたので其中から金一封を貧困兒童救濟費として八日新京領警に寄附した

あす（九日）

△川村前總領事送別會　午後六時ヤマトホテル
△滿鐵社員會評議員選擧　午前九時投票、午後四時開票

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇義士傳輪講會實況（鹿兒島）、鹿兒島市平之町文學舍より中繼▲七・二五清元（東京）俚謠（前橋）俚謠（新潟）▲八・〇〇連續講談吉良の仁吉（第一席）（東京）神田ろ山

映画と演藝

演藝館開館 十五日頃か

吉野町に新京唯一の演藝専門劇場として舊臘着手した演藝館は工事進捗し愈よ來る十五日頃開館の運びとなつた

▲池田富保、宗春太郎主演「忠治とお蔦」廣澤虎造口演浪曲トーキー監督未定、黒川彌太郎主演
尚は前進座一黨の次回作山中監督「加賀鳶」は同社でRCA機で製作される豫定である

新興京都撮影所 再度トーキーへ

新興京都撮影所ではこれ迄サウンド版の製作ばかり行つて來たが最近業績頓に擧つて來たので愈々一月より再び映畫システムによるトーキー製作に乘出す事となり大體一ヶ月半乃至二ヶ月に一本の割で發表することとなつた、第一回作は藤田潤一監督が中止の狀態であつた「薩摩隼人」を掲げて登場、これを一ヶ月中に完成し第二回作は寛壽郎主演「宮本武藏」を瀧澤英輔のメガホンで製作の豫定第三回作は石田民三監督「假名屋小梅」が候補に上つてゐる

RCA機使用 一日から三本立

大秦發聲では一月から三本建製作を行ふこととなりJOと打合せの上RCAジエンキンス兩システムを併用第一、第二ステージをJOから借用して先づ左の三本のクランクを開始する
△「大久保彦左衛門」第二篇 清瀬英次郎監督、藤山本禮三郎、小林重四郎、黒川彌太郎主演
△「孝子五郎正宗」天中軒雲月口演浪曲トーキー

日活のGメン 「魂」を製作

日活では本年の創立二十五周年を紀念する爲め東西兩撮影所合同で「日月と共に」を製作する事に決定したが更に東京撮影所ではこの外に製作費三十萬圓を投じて邦畫界はじめての本格的ギヤング映畫「魂」を製作する事になつたこれは同社東京脚本部の合作になるもので、二月製作開始陽春封切の筈で監督は未定であるが同社東京スターが總出演する

オーケストラスコア一五〇頁 「大學よいとこ」完成

蒲田小津監督作品
松竹蒲田小津安二郎監督がカレッヂ映畫として製作中なりしゼームス槇原作、荒田正男脚色の「大學よいとこ」は、戸山ヶ原で軍事教練場面大ロケを二百五十名の蒲田男優陣を總動員して遂に完成したがオーケストラスコア百五十頁に亘つて伊藤宣二が心血を注いで書卸した本篇の全奏樂をメンネルコール三十名の合唱等五十名編成オーケストラ、で素晴しい音樂效果を上げてゐる

◇チヤツプリンの新作邦題「流線型時代」と決定
喜劇王チヤーリイ・チヤツプリンの「街の灯」に次ぐ新作「モダン・タイムス」は待望裡に完成を告げ本邦にも日本ユナイテッド・アーチスツ社に入荷の豫定だが銓衡中であつた日本題名は「モダン・タイムス」と傍題を附し「流線型時代」と決定した

ポーエル、ロイの顔合せ「惡夢」

メトロ映畫「男の世界」「影なき男」等の粋夫婦ウイリアム・ポーエルとマーナ・ロイの共演する映畫で三度びファンを熱狂せしめやうといふ寸方である、夫が仕事に熱中して家庭をかへり見ない所からその妻は満されない刺戟を求めて放埒な世活に足を踏み入れ、そこで稀代の色魔の毒牙にかゝらうとする、時に突發した殺人事件にからまつて颯爽ポーエルの登場となり再び妻の愛をかち得るに到るまでの經緯が描かれてある、監督はウイリアム・K・ハーワード助演者はニーナ・マイケル・イサベル、ジユエル等、蓋し洋畫ファンには充分に愉しめるものがあらう、帝都キネマ上映中

◇ガルボの新作愈々來る
銀幕の女王グレタ・ガルボがフレドリック・マーチを相手役としてトルストイの名作を映畫化したクラレンス・ブラウン監督の「アンナ・カレニナ」は期待裡に愈々近日メトロ社へ入荷し初春のエクランを飾ることとなつた

新人の手で 樂團創生 組織さる

深井史郎氏等のコンセール・ビジユーと合流したコンセール・デザミーの若い樂人達は今度コンセール・ビジユーを脱退して樂團創生を結成し、進歩的音樂の創造に努力することゝなつた、團人は次の通り
(聲樂部)茅原宣子、三浦房子、瀧澤貞子、但木無名子、富永光子、久富吉晴、岡力馬、黄演馨、吉儀美男、富田義助、緒方三好(器樂部)山田和男、生越千枝子、小宮八朗、翁榮茂、馬淵鎭守、小林三吾、鳥越貞夫、岩倉孫四郎(演出部)吉田たか子、管原明朗(文藝部)吉田たか子、山田和男、佐々木榮治、岩倉孫四郎(經營部)

墺の指揮者 ヘルベルト氏招聘

國民音樂樹立、交響樂運動に邁進しつゝある新交響樂團では、今春匆々ウヰーン國立歌劇場の指揮者ウアルター・ヘルベルト氏を招聘することとなつた、氏はウヰーン・ベルリン、ローマ、パリー、ロンドン、ブダペスト、ワルソー、モスクワ等で交響樂團を指揮した經驗のある本年卅六歳の圓熟せる指揮者である氏は休暇を利用しての來朝であり、東都に於ては三四回の公演を指揮する豫定である

撮影所だより

△女學生好みの映畫蒲田「あの道この道」「悲歡華」を完成した蒲田佐々木康監督は次回作品として吉屋信子原作少女倶樂部連載「あの道この道」の映畫化の決定御井隆雄が脚色に當つてゐる女學生向き映畫として夢心コンビ、本郷秀雄、水島光代主演で近く開始される筈
△高杉ファンの樂しみ蒲田作品「母の面影」蒲田佐々木啓祐監督の正月映畫齋藤良輔原作脚色「母の面影」では珍しく高杉早苗が下町の美人娘として出演、從來洋裝洋髪のみの彼女が純日本好みの良さを見せて高杉ファンを喜ばせ様としてゐる
△日活正月物「純情一座」完成 日活の渡邊邦男監督はサトウハチロウ原作の「純情一座」を小杉勇、江川宇禮雄、杉狂見外オールスターキャストで大掛りに撮影中であつたがこの程完成、
△PCLでも新春スナップ映畫 PCLでは「PCL書雜第二彈」として「噂の娘」「どんぐり頓兵衛」「挑中軒雲右衛門」「あきれた連中」その他暮から春かけての傑作の興味ある場面のスナップを撮つた

雜音

「新納鶴千代」「メリイ・ウイドウ」初日三日目は滿員の盛況、揚りざつと三千余圓を突破したと聞くが三日目は新キネの「大菩薩」に喰はれて聊か振はず▲「大菩薩」初日は札止めの盛況であつたと言ふ、豫想に違はずとはいへ、箔つきものゝ威力はすさまじい、十五萬圓を計上した宣傳費は地方館への惠澤に聊か缺くものありとはしても製作費合して三十萬圓の金額はざらに見當るものではない、引續き甦生の策奏効するかどうか、日活躍進のために期待するところが多い▼帝キネに「タムタム姫」等異色ある寫眞が掲る、長春座にも近く「虚榮の市」が掲る、再び洋畫の擡頭に氣勢が揚る

今日の演藝街

▽長春座—九日まで、高田浩吉の「本曾の紅笠」田中絹代、齋藤達雄の「人生のお荷物」ポール・ムニの「國境の町」
▽新京キネマ—十日まで、大河内傳次郎、入江たか子の「大菩薩峠」瀧口新太郎、花柳小菊の「[illegible]女房」漫畫
▽帝都キネマ—九日まで、高田稔、伏見信子、山路ふみ子の「三つの愛」嵐寛壽郎の「文武太平記」マーナ・ロイ、ウイリアム・ポーエルの「惡夢」
▽豐樂劇場—九日まで、丸山薫、高尾光子、神田千鶴子の「いたづら小僧」ジヤン・ピエール・オーモンの「乙女の湖」漫畫、ニユース
▽公會堂—十日まで、大津お萬の漫才開演中

居住消息

▲細島晃一氏(岡山縣)牡丹江から曙町四丁目十二番地へ
▲山岸千代榮氏(長野縣)安東から白菊町三丁目十六番地の四へ

轉居

▲廣田勝治氏西六馬路から平安町一丁目十一番地へ
▲矢島光彦氏白菊町から羽衣町二丁目五號ノ二へ
▲蔭田勳氏敷島通りから霞町一丁目二號ノ二へ
▲篠田丁氏祝町から豐樂路六百十一號へ
▲鮫島繁氏經濟寮から富士町三丁目十七號ノ四へ

出生

▲落原一三氏(白菊町三丁目十五號ノ一)三男彬登さん一日出生
▲山岡武司氏(彌生町一丁目)女三弓子さん三日出生
▲山内由三氏(祝町五丁目十四番地)長女貞子さん十七日出生
▲三義菊丸氏(崇智路三百一號)男智章さん六日出生
▲中島邦夫氏(朝日通り四十一番地)女美佐子さん一日出生
▲伊藤茂氏(曙町二丁目十六番地)委眞美さん三日出生
▲辻内辰次郎氏(菊水町二丁目三ノ十號ノ四)長女喜久子さん二日出生
▲阿部善雄氏(花園町二丁目四號ノ一)三女美代子さん二十六日出生
▲福田倉造氏(芙蓉町一丁目一番地)長男新生さん一日出生

一月九日 木曜 庚寅 友引 除 角宿

●一白の人 互に主義を通して事業半ばに瓦解すべし 甲と乙と丙が吉
●二黒の人 運氣佳なれど盛りを過ぎて惡化する兆注意 乙と壬と癸が吉
●三碧の人 大志を貫かんとせば挫折あり又病厄に注意 丁と庚と辛が吉
●四緑の人 智謀を充分に發揮して大成功を來たすべし 乙と丁と乾が吉
●五黄の人 權力と金力との均整を得て幸運を辿る吉日 卯と乙と庚が吉
●六白の人 勇氣挫けて立つに困難なる日又病盗難注意 甲と辛と癸が吉
●七赤の人 如何に氣力を注ぐも無功に終らんとする日 乙と巽と辛が吉
●八白の人 利を以て誘はれ之に乘れば損害身に及ばん 卯と乙と癸が吉
●九紫の人 伸びんとするに先づ屈すべき日移轉も亦凶 丁と辛と癸が吉

滿洲國及び支那に於る 幣制改革の特異性（下）
＝並びにその前途＝

即ち今次の改革は一般物價に何等の影響を與へる所なく民衆に何等の不安の念を懷かせることなく實施されたのである、然らばこの日本圓にリンクして金圓パー安定の永續性如何は第一に國際收支の見透し如何であるが過般滿鐵及政府に依つてなされた國際收支調査は相當額の受取超過を示してをり現在の處は極めて樂觀して可であり今後に於ては此の變態的な建設期を過ぎれば日本の投資減少が豫想され利率の日本環流が懸念され逆調の虞れあるも貿易は輸入の減少と同時に國内產業の勃興は輸出を促進し貿易外收支の逆調を補ひ得るものと觀察されるので當分は大體平衡を保つものと豫想される、第二には財政の均衡如何であるが政府財政は極めて健全であり赤字公債なるものもなく殊に大きな對外拂ひについては特に注意し必要な場合は日本に於て公債を募集するといふやうに國際收支に對し非常に愼重な態度が拂はれて居りこの健全財政々策は當分續くと見られる

以上の國際收支の前途並びに國家財政如何が貨幣の對外價値を決する二つの重要なるモーメントとすれば國幣對金圓パーの維持安定には何らの懸念なしと云ひ得る

然るに支那にありては全く事情を異にして政治を政と治に分解せねばならない、政者と治者は判然と區別されてゐる政治的支配階級は武力的優越を以て階級結成の基礎としそれは僅かに國家の政權を掌握するだけである、治權は經濟的優越階級によつて握られるから政府の據つて立つ經濟的基礎を持たない、故にそれは武力を背景とする軍閥的搾取によつて必要な軍費を調達せざるを得ない

即ち政府が榮へればその國民は衰へるといふ結果になるそれが更に軍閥的從つて封建的搾取であることに依つて政府の財政も國民の持つ經濟力も年とともに窮乏し衰微して行くのである。

斯かる政治を持つ國に今回の幣制改革は如何なる效果を生むか、經濟的基礎の確立は不換紙幣の推積ではない筈である、それは勞働價値の創造と蓄積であらねばならない、虐げられ乍らも默々として勞働價値の創造を續ける支那四億の大衆ははその保有する銀を今回の新幣制によつて一片の不換紙幣と取り換へさせられるのである、支那に保有されてゐる銀の大部分は貨幣銀でなく商品銀である

若し保有する銀が貨幣としてゞあるならばこれと交換さるゝ貨幣が假令銀であつても紙であつても價値の計量として役立てばそれで事足りる譯であるが商品銀として保有されてゐる以上銀なる一個の商品即ち一つの使用價値換言すれば財として保有するものであつて一片の不換紙幣と交換されることは直ちに全國民の封建的、軍閥的默政若くは搾取として響くのである、この點滿洲國の新幣制實施と支那のそれとの間に對國民の反響に正反對のものがあり支那に於る新幣制の前途は暗澹たるものがある、既に各國の銀提示拒否、北支に於る現狀等先づ第一の難關に逢着したものであらう

□

かく滿支兩國の幣政工作はその軌を一にするもその影響する處は全く正反對で一は全國民の福祉增進を保證する改革であり他は全國民の過去の辛苦によつて蓄積し來つた勞働價値を根こそぎ奪ひ去らんとするものである、此處に自らその前途をトする何物かゞ得られるであらう

大豆十五日限り上場 愈よ本日から 一年間暫定的に實施

【大連國通】大連取引所取引員組合々員會は取引所會議室に於て七日午後三時より開かれ六日の特別委員會にて得たる十五日限大豆上場に關する原案を基礎に檢討を加へた結果左の如く正式決定承認、午後四時散會したが取引所當事者及び信託會社の諒解をも得たので八日の取引より實施されることゝなつた

一、本證據金は六十圓とす
一、追證は三十圓とし七錢の差損ある每に徵收す
一、增證は徵收せず
一、當限落後の十六日より翌月十五日限を上場す
一、每月一日より當月末限を十五日限と同樣の新規制限に引直す（原案通りにして新規制度に引直すと同時に殘玉に對する既納の證據金は新制度に照し過剩分を返還されるのであるから一月末日限は八日の殘玉をその儘引直して計算する）
一、手數料は九十錢とす、但し關東局の認可あるまで從前通り一圓三十五錢とす、
一、特別手數料は徵收せず

而して右決定案は「一年間暫定的に實施しその成績を見たる上にて續行又は中止或は規定を改訂することゝす」との條件が附せられてゐる

滿鐵社債 三千萬圓 二月十五日發行

【東京國通】滿鐵社債シンジケート銀行は七日興銀に會合年明け後起債界の好調から愈よ懸案の滿鐵社債を發行すべく協議の結果、十年度第三回分として三千萬圓を前回同樣左記條件で發行する事に決定し直ちに當局に認可申請後來月十五日賣出す事となつた

一、總額　三千萬圓
一、發行價格　百圓に付百圓
一、利率　年四分三厘
一、期限　十三年（三年据置）

奉天城内の 滿人商工 業者著增

【奉天國通】城内に於る滿人側の商工業者について昨年十二月中の開業者は百六十五軒この内比較的大規模のものは十餘軒で、資本金千五百圓乃至一萬圓を有して居る然し昨年十一月の增加數に比較すると二百十一軒の減少となつてゐる、一方昨年十二月中の休業者は四十五軒で昨年十一月に比すると十六軒を增加したこれは爲替管理法の實施に伴ひ多くの休業者を出したに原因して居る尙昨年中の開業者は總計四千四百二十六軒、休業者は僅かに三百八十軒、差引四千四十六軒の增加をみせてゐる

舊正決濟期を前に 支那に金融恐慌襲來か

【奉天國通】支那各地は舊正月決濟期を控へて金融的恐慌が起らんとしてゐる即ち各都市に於ては商店、銀行等の倒產閉店するものが漸次增加しつゝあり、果して決濟期を切拔け得るや否やは不明で政府當局は勿論一般大衆も頭を惱ましてゐる、最近歸奉せる某財政通は語る

南京政府の幣制改革による銀國有令の強制執行は政府自體が一般民衆に未だ全く信用せられざる現況より見るも又政治的、技術的見地より見るも結局失敗に終つたことは一般に認められてゐる、此結果として現銀の密輸出と關聯し南京政府發行の紙幣が下落しつゝあるのは事實である、從來支那金融界の強味は中央に金融權力が集中されてゐなかつたことである、即ち一地方の財政破綻がよく他地方に波及せぬことであつた、然るに今次の改革は中央政府に於て一歩を誤れば支那全土を擧げて收拾すべからざる慘狀に陷ることは明かであるので、北支及び西南方面に於ては此の影響をより少く阻止すべく當局者は非常な苦心を拂つてゐる、これに對し日本としても相當の關心を以て金融危機に對する善處工作を爲す必要がある

十二月中新京 卸賣物價指數

中銀調査に係る十二月中新京卸賣物價指數は全品目總平均一〇七・〇を示し、前月來の軟勢止まず更に前月比一・七%の下落を見たるも、前年同月比に於ては尙二五%の高位にある、全品目五十品中對前月騰貴十七品、低落二十二品保合十一品、之を類別に見れば雜品の一一八・六を最高とし穀物の一一八・〇、食料嗜好品の一一七・九と續き、以下紡織品一〇〇・七、建築材料八九・四、金物八七・九、燃料八四・六の順である

北部ブラジル棉 買付旺盛

【大阪國通】大阪商船では我國最初の北部ブラジル棉として東洋棉花會社買付けのペルナンブコ棉千九百俵積取りのため本月末南米航路船ラプラタ丸をペルナンブコに臨時寄港させるがその後同社外數社の買付引續き旺盛のため二月中旬に南米臨時船ロンドン丸三月末には西アフリカ船のアラスカ丸をそれぞれペルナンブコに寄港させる事となつた從來北部ブラジル棉は英國が獨占的に買付けてゐたが我國としては最初の輸入で定期寄港化するまでの買付けを見たるは遣伯經濟使節の努力が漸く結實に入つたものと注目されてゐる

鑛油香料の 關稅率改正 十四日審議

【東京國通】大藏省では來る十四日關稅調査委員會を開き既報の鑛油關稅引上げその他香料、パラフイン、孝母に關する關稅定率法中改正法案に就き審議する筈であるが右の中鑛油關稅引上げは明年度の歲入豫算に約四百萬圓の增收が折込まれこれを見返りとして貯油義務に對する國庫補償乃至北樺太試掘補助等が固定され明年度豫算と不可分の關係に置かれてゐるので今年は右諸商品に對する關稅定率法中改正法律案は例年と異り休會明け議會劈頭に提出されることになつた

年頭所感

全滿朝鮮人民會聯合會會長　野口多內

烏兎匆々歲華改まりて茲に昭和十一年の新春を迎へ先以て東向百拜恭しく我が天皇の聖壽無疆を祝し併せて皇運の益々隆昌を禱り奉る客臘第二皇子殿下御降誕遊ばせられ、大内山の御繁榮に芽出度極みであり億萬同胞は之に依りて人心愈よ安定し只管國運の進展に向つて猛進する次第である

過ぎし昭和十年は非常時日本に取り實に多事多端であつた即ち歐洲の一角に起りし伊エ戰爭を尻目に、我が帝國は極東に於ける安定勢力を基調として東亞人の東亞を肇建すべく、對支及對蘇關係の調整に不斷の努力を續けて來た、之が爲東洋に利害を有する各國から猜疑や嫉妬を受けたことも一再ではなかつた、固より島國日本が世界日本に躍進する道程には幾多の難關荊棘あることを帝國臣民は齊しく覺悟してゐる所である今や北支の明朗化と共に日滿支三國の善隣關係頓に好調を呈し、初めて東亞復興の端緒を開き、正に日本文化の昂揚期に入つたのである、此の間に處し全滿各民會を始め在住鮮人の一致協力を背景とせる我が聯合會は帝國の東亞政策に順應して爲すべき幾多の活動を示唆されつゝある

即ち之が爲客年十一月十五日本會事務所の新京移轉に際して在滿百萬朝鮮人同胞に對し當聯合會が過去及現在に亙り既に行ひ且つ行ひつゝある自己使命の一端を披瀝し、尙は將來に爲すべき事業の片鱗も暗示し以て吾等の步むべき大道を闡明した事は業に已に周知の事實であるが、殊に滿洲國治外法權撤收後に來るべき問題中には帝國臣民としての朝鮮の同胞に對する教育權問題の如き國運の消長に至大の關係を有するものであり、其他滿鐵朝鮮人の就籍問題乃至在鮮農の生活安定問題等の如き孰れも在滿鮮人同胞の利害休戚に係る重大問題のみである斯る重大問題に直面せる我が聯合會が昭和丙子の新春を迎ふるに當り、本職駑駘に鞭ち隆々たる皇運に惠まれつゝ孜々として倦まざる在滿百萬同胞の一公僕となり眞摯至誠以て之が圓滿妥當なる解決を期すべく最善の努力を效さんとするものである

商況欄（一月八日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片四分三
同先限	不中
紐育銀塊	四九片四分三
孟買銀塊	五一留比四分三
米英爲替	四弗九三仙〇〇〇
米日爲替	二八弗八五仙
米支爲替	二九弗九〇仙
スチール	四九弗八分五
アナコンダ	二八弗八分七

▲米棉　▲印棉

御待合貸席　由良之助

金銀市況　●上海標金　●大連金鈔　▲市俄古小麥　▲カルカツタ麻袋

貴金屬　森洋行　中央通　電③（三八七七）

▲上海爲替　▲大連爲替

株式市場　▲大阪株式（短期）　▲阪神株式　▲奉天株式（短期）

商品市况　▲大阪棉糸　▲大阪棉花　▲大阪人絹　●大連大豆　●同豆粕　●同豆油　●哈爾濱大豆　●神戸豆粕

皆樣の醬油味噌は 𠮷

官京取引所市況（一月八日前場）

[illegible]

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用 三二二五 營業部專用 三二〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本一勇
印刷人 水越內之介

英佛伊三國御自慢の建艦通告案の討議へ

各國代表部へ通報を完了 第一委員會で討議開始

【ロンドン七日發國通】建艦通告案を中心とした英佛伊三國の具體案は七日午前起草を終り直ちに各國代表部に通達を了した、八日午後三時十五分から開かれる第一委員會では右三國の新提案を基礎に討議が進められる筈である、問題の建艦計畫案に於ける英國案對佛伊兩國側の提案の主たる相異點は英國側は建艦計畫自體には何等の拘束を附せず相互に建艦計畫に關し詳細なる情報交換を行ふことのみを義務となし、佛伊兩國側の提案は一ヶ年間を限り建艦計畫に就き一定制限を設け、これを明確に宣言することを示唆してゐる事であるが、一般にロンドン外交界の見解を綜合するに假令海軍兵力の直接具體的制限についての協定が到達されないとしても、建艦計畫に對し相互に充分な報告を交換する點で各國が公定に達するならば海軍會議開催の目的の大半は達せられたとの見解が有力で、建艦通告案の主張者側は左の如き諸點を擧げてその重要性を強調してゐる

一、建艦計畫通告の義務を各國が負ふ場合何れの海軍國と雖も他國を打診して建艦計畫の上に重大な方向轉換を行ふことが不可能であり

一定時に於ける各國の海軍計畫は相互に明確で秘密主義から發生する相互の疑惑を一掃し、國際的不安を除去することが出來る

一、毎年建艦通告を行ふことは決して數年間に亘る綜合的制限協定を締結するものと何等矛盾せず、一般的制限方式達成を助長することはあつてもそれを排撃する虞れがない

軍縮會議の形勢は益々日本に不利

英米佛聯合して日本に反對か

【ロンドン七日發國通】七日正午を以て英、佛、伊三國政府の建艦通告に關する草案も出揃ひその間自ら相當の距離はあるが、各國代表が殘された最後の可能なる協定案として何等かの妥協點の發見に努力するのは想像に難からず、更に又この建艦通告案と質的制限問題とを組合せて各國一致して帝國全權部に受諾を迫る可能性も多分にあり、現にイギリス代表部の如きは最初の建艦宣言案を何時の間にか放擲して全く換骨奪胎した單なる建艦通告案に早代りして居り、最早量的制限には一切見切りをつけて最後の線に後退し、守勢の樣子を示すに至つて居るから四對一の最終場面に到達するのも左程遠くないとみられるに至つた、我全權部は此種事態に早くも備へ我案の根本精神に反する偽瞞縮案には斷乎反對し、殊に量的制限提議には即座に拒否を表明し席を立つも辭せずとの決意を固めてゐる

列國海軍航空機 現有勢力狀況

【東京國通】ロンドンに於て軍縮會議が討議されてゐるに拘らず列國は夫々各部門に亘つて着々これが整備擴張を計畫し殊に列國は將來戰に於て征空の見地から海軍航空兵力の整備充實に主力を傾倒しつゝあることは注目に値するものがあるが、列國の海軍航空機充實の狀況を大觀するに左の如くである

△米國 現有機總數一千三百機（艦隊航空兵力として直ちに使用し得るもの五百六十機）米國議會は昨年ビンソン建艦計畫上程の際「海軍使用機數を條約量の海軍勢力に必要なる數まで增加する權限を附與す、但しその最大限を二千百八十四機とす」なる決議を行ひ五ヶ年繼續事業として六百五十機を造成する事とし昨年度に於て五百名の搭乘員を教育增員した、而して米海軍は主力艦隊の渡洋進攻に當つて艦隊決戰、海面に於ける完全なる征空權獲得は絶對的必要なるものとして整備しつゝあることは注目される

△英國 現有機總數九百九十機（八十九個中隊內艦隊航空兵力は十三個中隊、六個小隊、總數百六十五機）昨年七月決定した五ヶ年計畫は一九三七年までに本國防空軍三十三個及び艦隊海外駐屯部隊合せて八個中隊合計四十一個中隊を增加し これによれば一九三七年末の總數三千五百機を有する事となり關係人員も現在の三萬一千人に對し二萬人を增加す

△フランス 現有機總數千七百機（百六十五個中隊、海軍關係のもの五十三個中隊、五百十機）一昨年の特別追加豫算で六億二千萬フランスの支出によつて計七百四十機の整備に着手した

△イタリー 現有機總數一千二百機（百三十一個中隊、海軍關係百九十機）一昨年決定せる六ヶ年計畫は臨時十二億リラを支出することになつたが昨年これを三ヶ年計畫に短縮した、殊に千噸以上の搭載能力ある重爆撃機は伊國空軍の特色で時速二百五十キロ、航續力二千キロを有するものと稱せらる

△ドイツ 現有機總數三千機、再軍備宣言以來着々空軍部隊を整備し將來の計畫として三千五百機程度に擴張の意圖を有してゐるもの如くである

△露國 現有機總數三千百機（陸上機二千七百水上機四百機）昨年末航空母艦一隻を竣工した

△支那 現有機總數六百五十機（內、海軍に屬するもの二十四機）滿洲、上海兩事變後中央統制の下に主として米國、イタリーより飛行機を購入して空軍建設を急いでゐる

大沽侮日事件に

川越總領事より嚴重抗議提出

【天津八日發國通】大沽（前便塘沽とあるは誤り）に於る二十九軍兵士の邦商襲撃並びに日章旗侮辱事件に對し八日午後天津總領事館では川越總領事の名に於て河北省政府主席及び二十九軍長宋哲元氏にあて左の抗議並びに要求條項を提出した

一、大沽に於る帝國臣民に對する侮辱行爲は明かに二十九軍及び公安局の行爲と認めるをもつて河北省政府主席並びに二十九軍軍長たる宋哲元氏に陳謝を要求する

一、大沽に於る二十九軍隊、公安局員の嚴重取締をなす事

一、犯人の即時逮捕及び處罰をなす事

一、邦人被害者の損害を賠償する事並に將來の保障

大沽侮日事件內容

【天津八日發國通】大沽に於る侮日事件につき總領事館に於て取調べた結果左の如き幾多の不祥事件が發生せる事判明した

一、一月一日東大沽居住山路定雄氏は使用人と共に支那駐屯兵並に巡警の爲劍をもつて毆打さる

一、一月二日東大沽大島洋行は多數の公安局員並に廿九軍隊の襲撃を受け門札、窓ガラスを破壞され日章旗を裂かる

一、一月二日西大沽大西洋行に於ても前記同樣の部隊が闖入、金庫を開き金品掠奪の上國旗を持去る

一、一月三日大島洋行主人が塘沽より大沽に到着と同時に毆打さる

一、一月四日大沽渡邊洋行は二十九軍部隊と民衆二、三百名の襲撃を受け門札を破壞さる

一、一月四日片岡警察部長が調査のため大沽に赴くや脅迫の上上陸を阻止す

一、一月六日大西洋行に又も支那兵四、五名來り室內の家具を破壞す

一、一月六日片岡警察部長が再度調査に赴くや日本人と見て種々罵倒す

唐氏の後任 曾仲鳴氏に內定

【上海八日發國通】兇彈に斃れた唐有壬氏の後任は前鐵道部次長曾仲鳴氏に內定した、曾氏は汪精衞派の重鎭であつて、南京政府部內に於て汪派の陣營を守る最後の一人である

一木樞相は結局辭職せん

金森長官の辭職は本月中旬

【東京國通】國體明徴問題に關し一木樞相と共に問題の中心となつて居た金森法制局長官は議會休會明け前に遂に辭職を見る事となつたが、愈々金森長官の辭職を見る場合は樞相の機關說に關する著書の若干は現存し、これが世上に公表されて依然問題になつてゐる際樞相として其の職にある間は益々問題を紛糾せしめるものである、斯かる見地から最近に於ては顧問官中にもこの成行を憂慮して樞相に辭職を勸告してゐるものもある樣に見られるから重臣方面に於ては種々の策を講ずるとするも結局一木樞相も近く辭職をするに至るだらうとしてゐる

根本大佐北上

【南京八日發國通】陸軍省新聞班長根本大佐は七日夜南京發天津に向つた

土肥原少將赴津

【奉天國通】土肥原少將は關東軍司令官の命を受け北支方面のその後の情況視察を兼ねて支那駐屯軍と聯絡のため八日午後一時十九分奉天發大連經由天津に向つた、舊正月頃歸奉の豫定である

澤田總領事 近く歸朝命令

【東京國通】ニューヨーク駐在澤田總領事は豫て歸朝を申出てゐたが、廣田外相は近く歸朝命令を發するものと觀られる、同氏はベルギー大使に榮轉する來栖通商局長の後任として有力視されてゐる

花輪書記官 十五日赴平か

北平日本大使館に榮轉の駐滿大使館花輪書記官は來る十五日赴任の途につく筈である

宇山財務處長歸任

年末年始の休暇を利用し東京大阪等の大都市行政施設を視察中であつた新京特別市公署宇山財務處長は八日午後二時着列車で歸任した

蒙古旅行概話（二）

德依赤根

農安は西北民族の爭鬪に於て見逃す事の出來ない史蹟を數多く有してゐる、先づ今の農安市の東門を出で約三、四十滿里の地點に彼の有名なる萬金塔が道の傍に大いなる土饅頭形となつて殘存してゐるが文獻にも何等の記載を見ることが出來ない、しかし此の地方における有名なる何等かの遺跡であらうが、と考へられる、この土饅頭の傍に少しく低いところがあつて、そこに瓦片などが散在してゐる、未だこれに對して考證をしたものを見たことはないが、余の見るところでは敢えて斷定することも出來得ないが、當時の昇天殿の在つたところではないかと思はれる、若し二、三十名の人夫をして之を發掘してみたら何か手掛がありはせぬかと思はれる、昇天殿に付ては談話を進めるに從つて自然に解說されるが、こゝより直路百廿滿里東方に向へば吉林から流れ來る松花江の沿岸に突き當る、伊通河は農安市の南方から東に流れここの松花江に合流する、そこを紅石摺と稱し契丹族の酋長阿保機に關して有名なところである

こゝは斷崖絶壁高く松花江の流を見おろして眺望の頗る雄大なところである、昔時この地方は農安城から吉林に向つて要路に當つてゐる、それ故阿保機が吉林の忽汗城に據つてゐた渤海王を攻めた時、この渡口を經て其城下に向ひ渤海王が素服羊を索き軍門に降り、彼を許して意氣大いに揚り凱旋の途、再びこの渡口を越えて紅石摺に上り、彼は大志を齎らして死したところである、子孫は彼のため、こゝに昇天殿を建て彼の靈を祭祀したところとして契丹族の勃興史に由緒附のところであるがあまり傳へられてはゐないこゝに果して昇天殿を建てたか否かは一つの疑問がある、その史的考證は後に譲るが紅石摺は斯る傳說をもつてゐたところである、大體において農安地帶は契丹後の遼帝國と離る可らざる緣故を繋いでゐる、現に殘存してゐる彼の龍灣塔は遼の聖宗が建設したとの傳說もある如く遼とは切つても切れない深い關係が殘つてゐる、遼を亡した金は同じくこの地方を支配下に入れ軍鎭を置いた、金に代りたる元は開元萬戸府を置き東北地方施設の足溜としたところでもある、元に斯る關係を有ち、元朝が北方に退却後は當時の明帝國に向つて元の遺族が反抗し、明を亡した、一寸始めに述べた如く納哈出が大兵を擁し明の征討軍に抵抗せんとした有名なる地帶である、その地帶は今の農安を中心としてみるに西北の方はその當時の寨鵝莊である、即ち彼の五湖方面である、龍安一禿河は即ち今の伊通河流域一帶である、楡林深處は今の扶餘縣の東南から楡樹縣に迄亘れるところと思はれる、斯る廣々とした地域內に蒙古族が割據していふ歷史は蒙古族の一の華と謂つても過言ではなからう

【寫眞は(上)萬金塔遺址(下)農安東門外より伊通河流域を望む景】

南京會議の對策

外務省、須磨總領事と協議

【東京國通】外務省では八日午後二時次官室で日支南京會議に對する方針決定の省議を開き重光次官、桑島東亞局長須磨總領事等關係官參集して協議する事となつた、對支認識は現地側と本省側と相異の點があり、現地側は日支會議は時期尚早との強硬論故先づ須磨總領事より北支問題、幣制問題、學生運動問題、日支會議とに對する現地の見解を開陳の後桑島局長より本省側の方針を說明討議する筈である

南北支諸問題含む

北平大學生一千名 蔣政權不信認

南京派遣代表選出は失敗

【北平八日發國通】十二月九日の第一回北支自治反對デモ以來ストライキを續けて居た北平市の各大學は、五日以來復課したが名目だけで出席學生の數は寥々たるものである北京大學では來る十五日南京に於て蔣介石氏と會見すべき學生代表選出の爲め學校當局の手により七日午前學生の投票を行つたが、投票せる學生僅に一名に過ぎず一千の學徒は完全に蔣政權不信認を示した、蔣夢麟學長は之に狼狽し午後職員緊急會議を開いたが對策は樹たなかつた模樣である、又一方北京大學では教授會議により冬季休暇を繰上げて十一日より授業開始と決定した、南京派遣學生代表の選出は不可能の狀態にあり、師範大學と同樣學校當局の手により指名せんとしてゐるが結局失敗に終るとみられて居る

在北平鄕軍 宋軍膺懲を決議

【北平八日發國通】北平在鄕軍人分會は朝陽門事件、大沽事件等宋哲元軍中の惡質分子の不法行爲に關し徹底的膺懲を決議し八日朝川島陸相、南關東軍司令官、多田天津軍司令官に夫々上申した

宋軍の侮日問題

宋氏の歸平を待ち嚴重交涉

【北平八日發國通】宋哲元軍中の不良分子の侮日行動に關しては現地に於る一般の憤激は勿論既に陸軍中央部も斷乎たる決意ありといはれて居り目下保定にある宋氏の九日歸平するのを待つて嚴重なる直接交涉を開始する事となつた

中銀週報

自十二月廿九日至一月四日

貨幣發行額 一九八、六八四、〇三〇・〇〇
紙幣 一八六、三四四、九〇四・〇〇
準備 [illegible]
保證 [illegible]
鑄幣 [illegible]

人事往來

▲于芷山大將（軍政部大臣）八日午後發奉天へ
▲西山前滿鐵理事同東京

航空往來

▲鈴木謙則氏（中央銀行）八日ハルビンより
▲伊藤般三氏（正隆銀行）同ハルビンへ
▲鐵田貫氏（大連三井物產）同大連より

偶語

休會明け近く首相の三黨首訪問と來る、今更ら各派の支援もあつたものではないが、どうせ單なる儀禮に終ること必定だ▲政友の島田老、なに解散も非解散もあつたものか矢はとうに弦を離れてゐるぞと仰言しやる▼そこで いよ〳〵解散の時機だが、再開勞頭解散の意氣が當の岡田さんに持合せてゐるかどうかは今以て疑はしい▼一方野黨側も鈴木總裁を中心に首腦部の企圖する如く、纏まるかどうか結局出たとこ勝負といふ見方が一番當つてゐるやうだ▼こゝ數日來の酷寒で到るところ水道凍結騷ぎが頻出これを修理する能力の不足のため早速間に合はず到るところ悲鳴をあげてゐる▼修理能力もだが懸念のある各戸では豫め日頃からの注意が望ましい

社說

決裂危機の軍縮會議 わが公正な提案

休會中の軍縮會議は去る六日の第一委員會の開會をもつて再開されたが、會議の大勢は再開第一週即ち本月半ばごろまでに決せられるものと見られ恐らく決裂に終るものと一般に觀測されてゐる、即ち軍縮會議に先立ち昨年ロンドン豫備會商を開催して本會議の成立を意圖したにも拘らず豫備會商においては全く各國の意見が對立し結局失敗に歸したので本會議の決裂は既に決定的とみられてゐた、會議は昨年の行懸り上先づ量の問題から開始されるが、英國を始め米、佛、伊とも極力質的制限問題討議の機會を狙ひ共同體勢を張るであらうから結局は日本は孤軍奮鬪といふことになる、日本側は質的問題の蹉行的討議に對しては絕對反對の態度を持し「共通最大限」の徹底的軍縮の實施を主張し不脅威、不侵略の正々堂々たる主張を堅持してゐるから四ヶ國側が擬裝比率主義擁護の態度を捨てない限り會議の曲りなりの成功さへ死兒が蘇生するやうなものといはれてゐる

◇

再會會議經過をみると先づ六日の第一委員會において英代表モンセル海相は昨年の永野全權の質問に對し

一、各國は國防脆弱性を異にするから兵力量に差を附してこそ安全感の平等を期し得る
二、英國は軍艦噸數縮小を期してゐるから結局總噸數でも縮小することゝなる

と述べ表面比率主義を廢するかの樣にみせかけ事實は差等主義を主張してゐる、又佛の英米に對する修正案をみると

一、建艦宣言の期間を約一ヶ年の短期とすること
二、宣言は自主的、一方的で拘束せぬこと

の二項でデヴィス米代表さへ「拘束的のものとせねば協定の價値を失ふ」と反駁してゐる、伊佛の建艦通告案は大體大同小異であるが、フランス案は單に建艦計畫を通告しやうと提議してゐるが軍縮協定としては全然無意味なものでしかない、フランスが何故建艦通告案の如き一顧にも價しない提案をなしたかといへばフランスが會議の決裂を既に見越し無條約狀態の實現を豫期してゐることを示すもので語るに落ちた格構である、フランスとしては對獨軍備の關係上是非共他國の建艦計畫を知りたい立場にあるので要するにドイツを軍縮會議に引込まんとする魂膽に外ならないと我が海軍では見解を下してゐる、結局英、米、佛、伊四ヶ國共軍縮會議の眞の目的達成には極めて縁遠い提案をなし軍縮即ち軍擴といつた態度を固持してゐるので日本としては飽くまで前述の共通最大限の主張貫徹に邁進するの外はない

◇

列國がかゝる主張を基礎として會議を進めてゆけば軍縮會議の今後はいふまでもなく悲觀的で我公正妥當なる不脅威不侵略を基調とせる共通最大限度設定案は排斥されるに決つてゐる、現に排撃されつゝあるが世界平和の確立を念願せる日本の公正なる提案を葬らんとするにおいては會議決裂の責任は全く英米側にあるといはなければならない、各國が日本に對する態度を一擲しわが提議を容認せざる限り會議の決裂は最早や決定的で列國の關心は寧ろ決裂後の新情勢にかゝつてゐる

議會は解散するも 豫算實行に支障なし
―大藏當局の意向―

【東京國通】若し會議が再開劈頭解散となれば當然十一年度豫算が不成立となり十一年歲出歲入會計を如何に解決するか、政府が難産の中に辛うじて編成せる豫算案は或程度葬むられて國防、農村對策、災害對策等重要國策實行上に金額、時期等支障を生ずるに非ざるやと議會解散の十一年度豫算に及ぼす影響が論議されて居る折柄、高橋藏相としては閣內に於て必ずしも積極的主動的意見を主張する如き事は行はれないまでも、年來の憲政常道論者として正當なる理由の存するならば出來る丈け早く解散を斷行して政府を一新すべしとの意見を包藏してゐる模樣で既に大藏事務當局に命じて萬一解散後大藏省としては豫算を如何に處理すべきやを研究せしめつゝあるが大藏事務當局としては解散によつて諸種の重要國策を豫算の上に於て實行するに何等支障を來さぬと爲してゐる即ち解散により豫算が不成立となれば前年度豫算を踏襲することとなり之に依る不足分は次に來るべき特別議會に十一年度追加豫算として提出し結局此實行豫算と追加豫算とにより實質上過般編成した十一年度豫算と殆ど同樣の豫算を施行する事となる、又若し再開劈頭解散とならば一ヶ月の選擧期間、十五日の承諾期間、一ヶ月の召集期間を經過する四月三、四日頃特別議會が開かれ三週間の會期を以てすれば四月一杯には追加豫算が成立する事となり解散なきに比し豫算實行が約一ヶ月遲れる事となるが僅かに一ヶ月の間は前年度實行豫算を踏襲する事により政府事業の停頓する事は絕對にないとしてゐる

新に制定された 法院組織法(下)

第三編 司法事務の處理

第一章 事務の分配並代理

第七十九條 司法年度は一月一日に始まり十二月三十一日に終る

第八十條 地方法院、高等法院及最高法院に於ける庭長並庭員の配置は院長次長及庭長と協議して毎年豫め之を定む

第八十一條 法院の事務は處務規程に按照し區法院に在ては各審判官に地方法院に在ては各庭及各單獨審判官に高等法院及最高法院に在ては各庭に之を分配す

前項の事務分配の方法は區法院に在ては監督審判官地方法院に在ては第一審事件に付ては院長次長と協議し第二審事件に付ては院長次長及庭長と協議し高等法院及最高法院に在ては院長次長及庭長と協議して毎年豫め之を定む

第八十二條 法院の事務分配一旦定まりたるときは該司法年度中之を變更せず但し事務分擔著しく其の均衡を失し又は審判官の疾病其の他已むを得さる事由ある場合は此の限に在らす

第八十三條 區法院の審判官中支障の爲其の擔任事務を處理すること能はさる者あるときは該法院の他の審判官之を代理す

前項の代理順序は監督審判官毎年豫め之を定む

第八十四條 前條の規定に依り代理を爲し得へき審判官なきときは該管地方法院長は次長と協議して地方法院審判官又は管內の區法院審判官に其の代理を命することを得

第八十五條 地方法院の審判官中支障の爲其の擔任事務を處理すること能はさる者あるときは該法院の他の審判官之を代理す

前項の代理順序は第一審事件に付ては地方法院長次長と協議し第二審事件に付ては地方法院長次長及庭長と協議して毎年豫め之を定む

第八十六條 前條の規定に依り代理を爲し得へき審判官なきときは地方法院長は前條第二項の區別に從ひ次長又は次長及庭長と協議して管內の區法院審判官に其の代理を命することを得

第八十七條 高等法院の審判官中支障の爲其の擔任事務を處理すること能はさる者あるときは該法院の他の審判官之を代理す

前項の代理順序は高等法院長次長及庭長と協議して毎年豫め之を定む

第八十八條 前條の規定に依り代理を爲し得へき審判官なきときは高等法院長は次長及庭長と協議して管內の地方法院審判官に其の代理を命することを得

第八十九條 最高法院の審判官中支障の爲其の擔任事務を處理すること能はさる者あるときは該法院の他の審判官之を代理す

前項の代理順序は最高法院長次長及庭長と協議して毎年豫め之を定む

第九十條 前條の規定に依り代理を爲し得へき審判官なきときは最高法院長は次長及庭長と協議して高等法院審判官に其の代理を命することを得

第九十一條 司法部大臣は區法院が其の事務の全部又は一部を處理し得さる事由の存する場合に該管地方法院管內の他の區法院をして其の事務を代行せしむることを得

第九十二條 檢察廳の事務は處務規程に按照し區檢察廳に在りては監督檢察官各檢察官に地方檢察廳、高等檢察廳及最高檢察廳に在りては廳長次長と協議して各檢察官に之を分配す

第九十三條 檢察廳長は次長と協議して其の管內檢察廳管轄に屬する事務を自ら處理し又は之を次長若は其の管內檢察廳の他の檢察官をして處理せしむることを得

第九十四條 法院及檢察廳の處務規程は司法部大臣之を定む

第二章 開庭

第九十五條 公判庭は法院又は其の分庭內に於て之を開く但し特別の事由ある場合に於ては司法部大臣の認可を受け管轄區域內の法院其の他の場所に於て開庭することを得

第九十六條 公判庭は定數の審判官庭するに非ざれば之を開くことを得ず

法院長必要ありと認むるときは審判長の請求に依り定員外に補充審判官を指定して庭せしむることを得

補充審判官は定員審判官に支障あるときは定員に加はり該庭の審判を完結す

第九十七條 公判の公開を停止する裁定は理由を開示して之を宣告すへし

公判の公開を停止したるときと雖審判長は適當と認むる者に在庭を許すことを得

第九十八條 審判長は開庭中法院の秩序を維持するの權を有す

第九十九條 審判長は法庭の威嚴又は秩序を害する虞ある者の入庭を禁止し又は其の退庭を命することを得

第百條 審判長は法庭の秩序を維持する爲必要ありと認むるときは開庭中審判を妨け又は不當の言動を爲したる者を閉庭に至る迄看守することを得

第百一條 公判の公開を停止し又は第九十九條の規定に依り入庭を禁止し若は退庭を命したるときは之を其の理由と共に訴訟記錄中に記明すへし前條の規定に依り看管を命したるとき亦同し

第百二條 第九十七條第二項及第九十八條乃至第百條に規定する審判長の權限は單獨審判官にも亦屬す

第百三條 審判官、檢察官、書記官、翻譯官及律師公判庭に於て職務を執行するときは定式の制服を着用す

第三章 合議

第百四條 合議に依り裁判を行ふ場合は本法の定むる所に遵ひ定數の審判官評議し過半數の意見に從て之を決定す

第百五條 審判長は合議を開き並其の議事を綜理す

第百六條 合議に際しは資淺審判官より順次意見を開陳し審判長に至て終る

審判官は意見の開陳を拒むことを得す

第百七條 數額に關し審判官の意見三說以上に分れ各過半數に達せさるときは最も多額の意見より順次之を少額の意見に算入し過半數に達するに至て止む

刑事に關し審判官の意見三說以上に分れ各過半數に達せさるときは被告に最も不利なる意見より順次之を被告に利なる意見に算入し過半數に達するに至て止む

第百八條 合議は之を公行せす但し學習法官の傍聽を許すことを得

合議の顚末並審判官の意見及多少の數は之を漏洩することを得す

第四章 司法事務の共助

第百九條 法院は其の事務の處理に關し法律の定むる所に依り互に輔助を爲す

輔助の囑託は別段の規定ある場合を除くの外其の行爲を爲すへき地の區法院に對して之を爲す

第百十條 檢察廳は其の事務の處理に關し法令の定むる所に依り互に輔助を爲す

第百十一條 書記官、司法警察官吏並執行官は各其の事務の處理に關し法令の定むる所に依り互に輔助を爲す

第四編 行政監督

第一章 司法行政の機關

第百十二條 法院長及檢察廳長は其の廳の行政事務を掌る

區法院の監督審判官並區檢察廳の監督檢察官及獨任審判官及獨任檢察官は其の廳の行政事務を掌る

分庭の資深庭長、分處の資深檢查官及庭長は其の分庭又は分處の行政事務を掌る

法院及檢察廳の次長は其の院長又は廳長の行政事務を輔佐す

第百十三條 法院長又は檢察廳長に支障あるときは次長之を代理し次長に支障あるときは資深庭長又は資深檢察官之を代理す

監督審判官又は監督檢察官に支障あるときは資深審判官又は資深檢察官之を代理し獨任の審判官又は檢察官に支障あるときは其の司法事務を代理する審判官又は檢察官其の行政事務を代理す

分庭の資深庭長、分處の資深檢察官又は庭長に支障あるときは席次之に次く庭長又は檢察官又は審判官之を代理す

第百十四條 行政事務を掌る者は司法部大臣又は上級監督官の諮問又は命令に應し法制、司法行政其の他に關する意見を開陳し並必要なる資料を提出する義務を負ふ

第二章 監督權の行使

第百十五條 行政監督權の行使は左の規定に依る

一 司法部大臣は一切の法院及檢察廳を監督す
二 最高法院長は該院を監督し最高檢察廳長は該廳及下級檢察廳を監督す
三 高等法院長は該院及其の分庭並管內の下級法院を監督し高等檢察廳長は該廳及其の分處並管內の下級檢察廳を監督す
四 地方法院長は該院及其の分庭並管內の區法院を監督し地方檢察廳長は該廳及其の分處並管內の區檢察廳を監督す
五 區法院の監督審判官又は獨任審判官は該院及其の分庭を監督し區檢察廳の監督檢察官又は獨任檢察官は該廳を監督す

第百十六條 司法警察官吏其の他法令に依り司法警察の職務を行ふ者は其の職務の執行に關し司法部大臣及檢察廳の監督に服す

第百十七條 監督官は職務を廢弛し又は侵越する者あるときは警告を加へて之を勸慎せしめ行止不檢なる者あるときは警告を加へて之を悛改せしむ但し警告を加ふる前該官吏をして申辯せしむへし

第百十八條 前條に依る警告の處分は當該官吏に對する懲戒の訴追を妨くることなし

第百十九條 司法事務の處理其の當を得さるときは利害關係人は司法部大臣其の他の監督官に申告して監督權の發動を促すことを得但し訴訟法其の他の法令に於て不服の申立方法を定めたる場合は此の限に在らす

第百二十條 行政監督の權は如何なる方法を以てするも審判に涉及し並審判官の裁斷を左右することを得す

附則

本法施行期日は勅令を以て之を定む

丁香廬漫筆(四二)

◎同文の悲哀(一)

奉天市政公署で此頃康德二年度下半季の戶別捐が滯納で困つてゐるそうだと云ふ話をしたらさる滿洲國人が其れは其筈じやないか各戶が別捐(納めてはならぬ)と云ふ税金を誰が納めるものがあるかと此は全く其通りである。

×

戶別捐は日本の戶別割を譯した積だらうがそれなら戶捐位で片付けるかそれとも別の一字に收稅上特種の意義があるなら何とか他に譯し樣が御座らう、滿洲國には日本人として相當の學者も權威も居らることだからよく相談したら斯んな間違は無い筈、大方上すべりの連中が勝手に決めたれでかなあらう。

×

日本では婦人を極端に尊重じ其の爲めに物に室を設けて御婦人室と銘打つてあるが支那人に見せると此は極端に婦人を侮辱したことになるそうだ尤も流石は東海底氏國で日本の停車場に行くと便所も清潔だか婦人を御する爲めに特判室を設けあるなどは至れり盡せりで文化の極致であらうなどと賞める支那人もある。日本の會社銀行など孰れも堂々たる建物で一見驚嘆に値するが然し內幕は火の車と見えて皆な抵當に取られてるらしい其の證據には どのドアにも『押』(抵當の意、本來推と書すべき處)と極印してあるじやないかと こうなると日本文化も文字の上では散々であるが一等國と云ふのは有難いもので理窟を云ふ奴が三等國で此方が一等國だから矢張押し通して行ける、英語でこんな間違でもやらうものなら大變な事だ。明治年間には査公のコラ/\が本當のコラ/\ではいかず鹿兒島辯のコワ/\でなくては威嚴無く通りの惡かつた時代もあるのだから戶別捐で押通してもよかりそうに思はるれど取立てる税金が納めてはならぬとあつては聊か考へずばなるまい。

×

元來支那語即滿洲國語のやうに考へて居たら近頃支那語とも付かず日本語とも付かぬ新滿洲國語と云ふやふなものがドシ/\殖えつゝある由、戶別捐も恐らく其の一で傑作に算せらるべきものであらう。然し一方から見れば此は當然の勢で今後此種の傾向は益々甚しくなるべく、而して此は排斥せずに善導すべきである、新滿洲國語とか新滿洲文化とか云ふものが出來てそれが日支兩國語の融洽に資し日支兩國文化の楔子たるを得ば甚だ妙ならんと思ふ、但し今日の所謂新滿洲國語では似是而非と云ふよりも全然成つて居ない先づ此の改善より始むるが急務であらう。

×

淸末民初の日本法律飜譯時代には取締とか取扱とか法律的用語の飜譯に窮し其儘使用したのが一般的となつたが餘り感心しないこんなもの以外に支那が輸入して可然しと思はる適當な日本の字句名詞など相當あると思ふがチャンスの無いためか未だに輸入されない最近は日本の新聞雜誌が非常な勢で支那人間に讀まれるやふに成つたので支那の新聞雜誌には相當日本語が移入されつゝある例へば『檢討』とか『展望』とか『點描』とか云ふのが其れだが未だ一般的にはなつてない、又近年日本の方へは『停頓』とか『工作』とか『合作』とかが、最近は『一觸卽發』まで輸入されてると思ふが悲しいことには支那問題を云々する日本人は例で最る程あつても『現代支那』を最も雄辯に物語つてる日刊或は月刊の支那新聞雜誌を讀み得るもの又實際に讀みつゝあるものが何程あるかと云つたら恐らく鵬天の星以下で極めて心細い狀態ではないか。

日本は支那に向つて歐米依存主義を捨てよと云ふが此も見やふに依つては變なもので歐米の新聞雜誌に親しんでる日本のインテリ層と云ふものは上西國寺老公高橋老藏相を初め相當大きなものと思ふが支那新聞などを讀んでるものは一人も無いと云つてもよからう、一體支那に新聞なんてあるのかと云つた連中で埋まつてる日本じやないか、其日本が支那に最大關心を持つと稱して歐米依存主義を捨てよと云ふが此れは本間かな、請ふより始めよと云はれたら怎麼する。其れでも極めて些少ながら停頓、工作、一觸卽發などの字句の輸入されたのは支那各地駐在の日本新聞通信員諸君の御蔭であらう。

商況欄(一月八日後場)

金銀市況

●上海標金
前引 一一四六、四〇
寄付 水曜日午後
歩 休會

●大連金鈔票
寄付 九九、六〇
引 九九、七五
高 一〇〇、〇五
安 九九、五五
出來高 二万

▲一月十三日限 / 一月二十七日限

	一月十三日限	一月二十七日限
寄付	九九、六五〇	出
歩	九九、七〇〇	[illegible]
引	[illegible]	來
高	[illegible]	不
安	[illegible]	申
出來高	一、五六〇	

現場 ●大連鈔票銀大洋

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向
第一回賣買 一〇三、三七五
第二回賣買 一〇三、八七五 水曜日午後休會

▲倫敦向
第一回賣買 一志二片 二分一 六分九
第二回賣買 休會

▲紐育向
第一回賣買 二九弗 一六分三 八分七
第二回賣買 午後休會

大連爲替

▲上海向 一〇四、一〇〇 四、〇〇〇 三、八〇〇 三、九〇〇 三、九五〇 四、〇〇〇 出來高八萬
▲煙台向 一〇四、二〇〇 四、〇〇〇 三、九〇〇 四、一二五 四、〇〇〇 四、二〇〇

株式相場

▲大連株式(短期) 五品新 豆新 錢鈔 東新 鐘新 滿鐵 二新 日産 [illegible]

▲奉天株式(短期) 滿取 東新 鐘新 日産 大新 五品 豆甲 電乙 同鐵 滿拓 東亞 東洋 日興 滿毛 二新 優先 [illegible]

各地市況

▲横濱生糸 當限 先限 前場引 後場寄 [illegible]
●哈爾濱大豆 一月限 二月限 [illegible]

新京取引所市況

現物(一月八日後場)(一石値段)
定期(混合百斤値段)

	寄	引
大豆 先物	[illegible]	二車
一月限	[illegible]	二車
二月限	[illegible]	四車
三月限	—	—
四月限	—	—
五月限	—	—
高粱	[illegible]	一車
高粱 二月限	—	—
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]

手形交換(八日)

金票 [illegible]
鈔票 [illegible]
國幣 [illegible]

鮮魚小賣相場 百匁ニ付(八日)

品名	最高	最低
活タイ	一五	四〇
氷タイ	[illegible]	[illegible]
チヌタイ	[illegible]	[illegible]
連子鯛	一三	[illegible]
アマタイ	三七	三〇
中小タイ	[illegible]	[illegible]
ニベイ	[illegible]	[illegible]
ブリ	三〇	[illegible]
カツオ	[illegible]	[illegible]
ヒラス	三〇	二四
サワラ	三〇	[illegible]
サバ	[illegible]	一九
アヂ	[illegible]	[illegible]
カレイ	[illegible]	[illegible]
ヒラメ	[illegible]	[illegible]
ボラ	[illegible]	[illegible]
コチ	[illegible]	[illegible]
コノシロ	[illegible]	[illegible]
キス	二五	[illegible]
イワシ	一六	一四
ムツ	[illegible]	[illegible]
アコウ	[illegible]	[illegible]
サヨリ	四八	二四
マナカツオ	二六	一四
カナ頭	一一	一〇
ホーボー	[illegible]	[illegible]
タイコ	一三	一〇
イイダコ	[illegible]	[illegible]
イカ	四二	一八
水イカ	[illegible]	[illegible]
イセエビ	[illegible]	[illegible]
車エビ	九一	[illegible]
アナゴ	一四	七
コエビ	[illegible]	[illegible]
貝柱	[illegible]	[illegible]
白魚	[illegible]	[illegible]
カニ	四〇	一五
ナマコ	三六	三〇
アワビ	三五	二五
カキ	[illegible]	[illegible]
ハマグリ	[illegible]	[illegible]
シジミ	[illegible]	[illegible]
アサリ	[illegible]	[illegible]
カマボコ	[illegible]	[illegible]
チクワ	六五	[illegible]
マグロ切身	八〇	三〇
ニベ同	[illegible]	[illegible]
ブリ同	五〇	[illegible]
ヒラス同	[illegible]	[illegible]
サワラ	[illegible]	九〇
タチウヲ	四〇	二五

▲神戸豆粕 一月限 二月限 三月限 出來高 [illegible]
●同小麥 一月限 二月限 三月限 出來高 [illegible]

年頭の所感

文教部大臣　阮振鐸

我國は建國已に四星霜を經諸般の政務悉く完備せざるなし、此れ、國民の均しく同慶に感ずる所なり、教育の近況如何は均しく一般人士の注目する所なり茲に部務の一端に就き其の概要を左に略述せん

◇……◇

本年度に於る教育の實施に依れば之を計畫と施設の二種に大別するを得べし、其の計畫方面に於ては即ち經費の增加、學校の擴張、私立學校の認可、補助、教科書の編纂分配、人事の奬勵及社會教育の計畫等の如きものにして之等の計畫事項一つとしてその進行に盡力せざる無く以て漸次進歩發展を期するものなり、其の施設方面に於ては即ち汎太平洋新教育會議等に出席せしが如き、又廣く識見を需め相互の長所を採擇すべく、日滿中等學校々長會議、學務科長會議、第四次教育廳長會議、地方教員講習會、學校體育衞生講習會、中等教員博物科講習會を開催せしが如きは實に之等施設事項の改善を謀るものにして又皇帝陛下回鑾訓民詔書の主旨を徹底せしめたるものなり、特に教育講習會を開催せしは謹みて皇帝陛下回鑾訓民詔書の主旨を奉戴しその實行を期すると共に教員の勤修、及素質の向上を期する爲めなり

◇……◇

省縣に於て中等學校教員檢定及小學校教員の講習會を開催するは人材を養成するためなり、此の外尙高等農業學校の增設、留日學生の派遣及社會教育學習者等有り、教科書は小學生用の全部、中學生用の一部は已に編纂され、教科書中審定に合格せるもの、八二七冊不合格なるもの一五六冊有り、その他教化事業の提唱、禮俗の矯正、宗教の整理等凡そ人心を正し風化を維持するに關係を有するもの〻如き一つとして積極的に進行せざるものなし

◇……◇

以て學術の發展を謀り教化の普及を圖るものなり、以上は概略を陳述せしに過ぎず教育の前途たるや其の振興改革すべき點甚だ多し顧はくば我同胞よ、協心協力し文化事業を年とともに發展せしめよ之切實に渴望する所なり、我國は其の建國當初に於て世界各國は均しく色盲的見解を有するの際に當り獨り我友邦日本は一切を犧牲にして我國に獻身的同情を與へ極力援助せり現今事業の躍進、國基の鞏固は漸次世界各國の深く信ずる所となれり

◇……◇

故に近日來我國への觀察者は陸續として渡滿し、一度我國土に入らんか均しく感服せざるなし、昔日の色盲的見解を有せしものは後日の交誼を求め踵をついで來滿するに至れり、これ洵に我友邦の援助の賜に外ならず、これ即ち我三千萬民衆の終始、親善を標榜し感激すべき所なり、今春我皇帝陛下御訪日の御儀により日滿不可分關係を結成し詔書を頒布して民衆に訓示され給ふ、吾人は更に之を服膺して忘却すべからずこれ日滿兩國民の深へ相信ずる所なり、兩國關係の密切不可分にして之を分離せんとすれども能はざるなり、斯くて協心協力以て共存共榮を圖らば即ち東亞の和平は期待に難からず謹みて所感を述ぶ

昭和十一年を迎ふ

關東州廳長官　竹下豐次

茲に昭和十一年の新春を迎へ聖壽の無疆と皇國の隆昌を祝福することを得るは吾人日本臣民の誇りであつて榮譽之に過ぐるものはない

我皇室に於かせられては聖上、國母兩陛下皇太后陛下を始め奉り　皇太子殿下、親王内親王各宮殿下御打揃ひ聊かの御障りもあらせられずいとも御健やかに渉らせられ竹の園生の御繁榮申すも畏き次第である

昨年十一月には第二皇子義宮正仁親王殿下御降誕遊ばされ宮廷の御賑ひ拜察致すだに感激の至りである千代田城頭瑞雲棚引き萬代搖ぎなき皇國の礎は大盤石の固きにも勝り億兆の喜びと幸福とは譬ふべき物もない實にや榮へ行く大御代の姿、御芽出たき限りである

此の聖代に生を享けた吾人一億臣子は其の至幸至福に感泣すると共に盡忠報國の責務を痛感する次第である

◇……◇

現下宇內の形勢を展望すれば誠に多事多端內外重大の問題が堆積せられ外交、軍事、經濟、思想等常に世界的大浪は帝國の岸壁を洗はざるものはない喬木風多く皇國の將來は益々多事なりと謂はざるを得ない幸にして萬邦無比の國體は臣君一如、同心戮力國家の大事に當るのであるから如何なる難關に當面するも解決せられざるものはない唯だ隆昌發展の一路を躍進するのみである

◇……◇

飜て關東局管內の情況を省みれば滿洲國建國事業の進捗に伴ひ管內は急激の發達を遂げ活氣の横溢するものがある之を如實に物語るは人口の激增と貿易の增進である

昨年十月關東局管內國勢調査に依れば人口百六十五萬六千餘人此の內內地人三十五萬六千餘人であつて十五年前の調査に比し總數は八割內地人は十二割强の增加となつて居る

昭和九年滿洲總貿易額は十億四千餘萬圓(國幣)關東州貿易額は八億六百餘萬圓であつた昭和十年も略々同額に達するものと豫想せられる之を二十六年前に比すれば總貿易は約十倍、關東州貿易は約十二倍の增加を示して居る

◇……◇

昭和十年には臺灣始政四十年、朝鮮始政二十五年の記念祝典が盛大に行はれた而して本年は恰も關東局始政三十年に相當し本秋其の祝典が擧行せらる〻豫定であるが斯かる短歳月の間に今日の如き成果を收むるに至つたのは我植民地統治の成功を天下に明示するものであり帝國の植民地統治能力の西歐列國を凌駕することの證左である惟ふに我植民地統治の成功は單に行政の方式及技能が優秀卓越して居ると謂ふのみでなく統治の根本精神が世界列强の植民政策とその選を異にするものがあるからでなければならぬ是れ謂ふ迄もなく一は植民地を壓迫搾取して專ら本國の利益を計らんとするのは一は一視同仁植民地を開發同化し施すに本國の善政を以てし共に與に文化の向上と福祉の增進に努力したものとの差異でなければならぬ

◇……◇

滿洲國建國匆々の昭和七年には全滿の治安は麻の如く亂れ匪賊總數二十五萬と稱せられ跳梁猖獗を極めて居たが最近には僅々二萬に激減し四民始めて蘇生の思ひをなすに至つたのは申す迄もなく日滿兩國軍の獻身的奮鬪努力の賜であつて過去四年間に於る皇軍並に滿洲國軍將士の苦楚辛酸は名狀し難きものがある之が爲拂はれたる犧牲は多大なるものであつて購ひ得たる平和の代價の如何に高價であるかを知らなければならぬ今や滿洲帝國の基礎確立し庶政其の緖に就き著々として整備の域に進み三千萬民衆をして安住樂業の喜びに浴せしめつ〻ある〻に當り討匪、宣撫其の他建國工作の爲め貢獻せられたる兩國勇士の勳勞に對し感謝景仰の念新たなるものがある殊に今日と雖も邊境僻地は未だ全く草賊の絕滅を見るに至らず零下數十度の酷寒を冒して日夜掃匪、鎭撫の爲め奮鬪せられつ〻ある諸職士の勞苦を思ひ滿腔の謝意を表さなければならぬ

◇……◇

昨秋來北支の情勢は刻々急迫を告げ北支聯省自治の運動が五省人民の聲として澎湃たる勢を示して居ることが傳へられて居る內は連年の苛政と災害に惱み外は赤禍の侵襲を恐る〻省民の苦衷に對し同情すべきものがある北支に對し緊密なる利害を有する日滿兩國は情勢の推移に對し多大の關心を有するものである吾人は中華民國の覺醒に依て一日も速く內治外交を整備し日滿支三國の强固なる協力の下に東洋平和の基礎を確立し世界永遠の平和に寄與するに至らんことを切望する次第である

東滿

吉林省下十七縣の本年度實行豫算

【吉林國通】吉林省下十七縣康德三年度豫算は舊臘作製を終り民政部に於て審理中であつたが、七日省當局に對し正式通知が到着した、各縣別實行豫算額左の如し(單位千圓)

縣	區分	(歳入)	(歳出)
△九臺	經常部	三三八、九三一	二三三、七八八
	臨時部	六三、〇二八	一四八、九六〇
	合計	四〇一、九四八	四〇一、九四八
△盤石	經常部	一五四、〇七六	二〇四、八二五
	臨時部	一七〇、六二八	一一九、八八一
	合計	三二四、七〇四	三二四、七〇四
△乾安	經常部	七〇、四八七	八〇、六八〇
	臨時部	一三、五四四	三、三五一
	合計	八四、〇三一	八四、〇三一
△懷德	經常部	四一四、四七一	三四一、〇三一
	臨時部	八、一三三	八一、五七三
	合計	四二二、六〇四	四二二、六〇四
△双陽	經常部	二四五、〇八〇	二〇六、一一五
	臨時部	一、八六九	三九、八一四
	合計	二四六、九二九	二四五、九二九
△長春	經常部	二九一、九六九	一六八、五七三
	臨時部	四〇、〇〇〇	一六三、三九六
	合計	三三一、九六九	三三一、九六九
△扶餘	經常部	三三三、九〇一	二二七、三六九
	臨時部	二三四、九六一	三四一、四九三
	合計	五六八、八六二	五六八、八六二
△德惠	經常部	二五四、四二七	二〇〇、二八八
	臨時部	五、二六九	五九、四〇八
	合計	二五九、六九六	二五九、六九六
△農安	經常部	二六七、〇四五	一九六、四六六
	臨時部	一〇、〇〇〇	八〇、五七九
	合計	二七七、〇四五	二七七、〇四五
△楡樹	經常部	四〇五、七四五	四三七、〇二三
	臨時部	三五、八一一	一一七、五三三
	合計	四四一、五五五	四四四、五五五
△永吉	經常部	四〇〇、三三〇	三四〇、六二六
	臨時部	一	五九、七一五
	合計	四〇〇、三四一	四〇〇、三四一
△舒蘭	經常部	一八四、五四九	二四三、九七七
	臨時部	六五、〇六〇	七、六三三
	合計	二五〇、六〇九	二五〇、六〇九
△敦化	經常部	一〇七、三八六	一六〇、三七八
	臨時部	五四、〇九二	一、一〇〇
	合計	一六一、四七八	一六一、四七八
△額穆	經常部	一二七、五九四	二〇八、六二一
	臨時部	八七、三六〇	五、九三三
	合計	二一四、九五四	二一四、九五四
△樺甸	經常部	一四六、六〇五	一九九、六八一
	臨時部	五七、一八〇	一、一二四
	合計	二〇三、七八五	二〇三、七八五
△伊通	經常部	二三四、一一七	二三四、八七六
	臨時部	二〇一	[illegible]
	合計	二三四、四一八	二三四、四一八
△長嶺	經常部	八六、八六六	一〇二、九七二
	臨時部	二〇、四五九	一、七五三
	合計	一〇四、三二五	一〇四、三二五
△總計		五、〇六八、八四〇	五、〇六八、八四〇

女子師範學校で日語講習會開催

【吉林國通】當地省立女子師範學校日語の教員一同は日滿融和は日語の普及からのモツトーの下に、冬季休暇を利用して日本語講習會を開き、その利金は悉く皇軍傷病兵慰問に使用する事となり旣に日本小學校に於て去る六日から一般希望者を募集、右講習會を開催してゐるがこの美擧は各方面より稱讚されてゐる

南滿

旅客收入增加　貨物收入は減少す

‖滿鐵十年度鐵道收入‖

【大連國通】滿鐵十年度鐵道收入累計並に前年同期との比較左の如し(單位千圓)

項目	收入	增減
△客車收入	一七、〇三〇	一、四三〇增
△貨車收入		
社內石炭	三四、〇八五	一、〇二六減
△社內一般貨物	三二、四〇一	七、〇〇〇減
△社外一車	三七、〇六二	六、三一三減
△社外小口	八、二一五	一二增
計	七三、六七一	七、九九一減
△倉庫收入	八九	三增
△諸口收入	四、七六九	七七增
△合計	九四、五五一	五、一三一減
△乘車人員	一二、四七一、三六	一、一四〇、一〇增
△貨物發數	一五、一二〇、八六〇	一、一二四、〇六〇減

右表によつて見るに前年度に比較して旅客收入に於て目覺しき增加を示し貨物收入に於て幾分の減少を示してゐるのが目立つてゐる、尙十二月末現在減收額五百卅萬七千餘圓は十一月末現在減收額五百七十餘萬圓に比し、約四十萬圓を縮め得たもので今後一、二、三月の輸送旺盛期に益々差を縮めんとする傾向にある

歳末同情週間寄附者芳名(四)

△五圓宛福島米三郎、倉山四郎助、中川增藏、△三圓橋本傳△二圓三十錢、奉天鐵事新京駐在先一同△二圓宛青木信一、佐藤周吉、△一圓宛井上幡三郎、三橋健兒、野田眞田中信良、△五十錢宛、木藤場治、小川春彦、山内精一、中野知、小田税也、本村武夫津田秀夫、中村三節、無名氏柏原象一郎、▲三十錢宛、無名氏無名氏▲二十錢宛山口重孝、加藤千代子、無名氏、長田泰治郎、無名氏、無名氏、無名氏、無名氏、安阿內泰、河西松之介、秋正只助。坂本勝利、佐伯千太郎、中島由已、中島由已、小室、△十五錢宛瀬戸山積太郎、無名氏松非修、無名氏野崎章司、△十一錢宛北川鐵五郎、△十錢宛小出忠夫、野口芳子、猪股アヤ、川邊明、無名氏、無名氏無名氏、無名氏、無名氏、岩元、隈元種重、無名氏、△五錢宛、無名氏、△十錢宛弦本勇、山本彦、曾村福夫、大澤熊夫、益子高三介、無名氏、前田多造、森近、水戸芳雄、弓澤重明、浦塘國義、無名氏無名氏、無名氏、無名氏、寺見清、無名氏、寺見義郎、無名氏、川谷、緒方、藏重耶馬男、藏重耶馬男、藏重耶馬男△二十錢宛藏重耶馬男、△十錢宛精松一馬、△二十錢、宛横田都成、△十錢宛是恒正之横田都成、梨本眞砂子、△五十錢宛宮本淸司、△十錢宛久野誠、小早川健一、鶯藤カミ郎新見重男、桑原寅雄、淸水良市、▲二十錢横田都成、▲十錢近藤君枝、▲十錢近藤君枝、▲五錢宛劉世傑、無名氏無名氏、無名氏、無名氏、中西、▲一錢片淵▲五十圓市瀬工務所一同、▲二圓上田賢象▲一圓三十八錢、産業調査局▲一圓宛カフヱーゴンドラ、女給一同、渡邊幸吉、坂東大助、カフヱーゴンドラ女給、田川崇夫、和子、香、百合子新子、百千子、飛永ミワ、▲六十六錢、臨時産業調査局、▲六十錢宛太陽ホテル、角中ユキヱ、スミヱ、▲五十錢宛無名、無名、無名、原田ナツヱ、谷口ヒサ子、鐘ケ江文江千代子、明田治子、玉村玉市宮本秀夫五十嵐操子、鷲足文雄、産業調査局、産業調査局瀧川大、産業調査局、産業調査局、菅原幸夫、角中淸女、相原秋子、横山ハル、原口みよ子、屋枝好雄、▲四十九錢産業調査局、▲三十六錢、大川長一、▲三十五錢宛無名氏産業調査局、▲三十錢宛、産業調査局、産業調査局、丸榮ふとん店、▲二十五錢宛円鶴、▲二十一錢、楊殿臣、▲二十錢宛岡畑光治、呂聯頃、油所多惠子、油所佐和子、漆原忠信、周曾相、カフエーゴンドラ女給、▲十五錢宛、橋爪三福田薫、黃修善、▲十錢宛高山、緒方、久松巖、久松三十子、久松京子、江川ツヨ、久松品子、石場幸正、兵藤忠四郎、産業調査局、內田忠一、宮原恒造、久保末市、産業調査局、安良成已、板橋隆治、西村久造、▲五錢宛久保寺トリ子、壽ナミ子、横山ツギヱ、中島、産業調査局、▲十圓駐滿海軍部、▲五圓大上洋行店員、▲二圓宛ゴンドラ、戸田組一同、北田久二市、張成飲、伍熙福、森口市太郎、▲一圓宛無名氏、無名氏、寶山洋行店員一同、岩井やす、天平、スワロー商會、白方洋行、天平、野田辰一、沖永工務所、平野照、本田勇、大長洋行、勝馬フミ子、金龍洋行、瀋二西六、金浩書、張淳、鄭萬春貝男會、▲六十錢宛スワロー店員、カフエーゴンドラ從事員、▲五十錢宛、高田醫院、飛鳥組、佐藤元、櫻井徹、無名氏プランタン中村敏雄、中村敏雄、酒井節郎、寶吉公望石田耕司、無名氏、西山稔、祇園、祇園、宮田健三郎、祇園、奥本馨、山田久子、村中千惠子、無名氏、無名氏、無名氏、白信圭、韋大河、朴長吉、吳性德、金永俊、鄭利仲△四十錢宛崔道鉉、△三十錢宛禹永起、崔元青、金利善、趙志淸、佐藤三藏、崔尙龍、金金龍、洪龍浩、崔政己、姜守道、鄭順道、△二十錢宛新榮、金濕、文範鎭、朴誠郁、趙鳳出、燗書蘭、趙順鎬、金仙女、朴淳彦、申英子、朴容鎖、桂基祖、崔之進、玄玉金欒奎、▲十五錢金康、▲十錢宛安井きん、野口正、無名氏、無名氏、無名氏、無名氏、松浦弘、村上勇、島田正信、東正明、鈴木鐵男、田中俊士、白麟文、李東根、黃昌鎬、金陽樹、中薰植、田陽燮

家庭

家族の各員は お互に教育をし合つてゐる
家庭教育の主体とは何?

家庭教育は父母の力が主となるものであるが深く考へて見ると、家族の各員は何れも教育の力を持つて居つて、互に教育しあつて居るのである先づ家庭に於ける教育の主體は父母であるが父母に次々有力なのは祖父母である兩親揃つて長者の暮しと云ふ諺があるが、その上に祖父母が揃へばこの上ない長者の暮しである。兩親と祖父母とが歩調を揃へて孫の教育が出來る家庭は誠に幸福である。

家庭に老人のある事は、家の品位を高める事になり家庭が落ちつくものである、出來る事なら家庭に白髪の老人がある事を望むのである。「白髪は社會の冠」と云ふ、老人には最早や社會の仕事をすませて家庭にあつて悠々自適の生活を送る方が多いのである。その際老人として最も大切は心がけは、孫に對する自分の教育力である。祖父母は、比較的多くの時間を有つて居る兩親に助力をして、孫の教育を樂しむことは老人として誠にふさはしいことである。

◇

教育は、子供が母の胎内に居る時から始められなければならぬ。母の胎内に居る時は心がけが、大へん力強いを胎兒に與へるものである。姙婦に安心を與へて、朗らかな感で二百八十日を經過むるときは育のよい丈夫な子供が生れて來る。祖父母は、生れて來る子供を愛するためには、姙婦を心配させぬやう

心身を安靜に

生活させるやうに心掛けなければならぬ、これやがて嫁を通して生れて來る孫を愛する所以である。姙婦をいたはり、大丈夫の氣持ちで朗らかに姙婦の期間を過ごさしめる事は孫の教育の第一歩である。子供が生れると、その教育は父母が主體となり、祖父母は手傳、助力、後援の意味で孫の教育に關係する。即ち直接の教育は父母が携り、祖父母はその背景をなすのである。

祖父母は子を育てた經驗者であり、又人生幾多の山路を越えて來た體驗者であるから有益な意見を持ち、細い所迄氣がつく、故に父母の

絶好の相談對手

である。父母と祖父母とが共同一致、歩調を揃へて、子供の教育に盡す事が出來ることを最も希望するのである、

然るに、不幸にしてその調子が合はぬときは、所謂「船頭多くして船山に登る」の譬の如く、孫は思はぬ方向に進んで行くものである、父母と祖父母とが、教育の方針、方法に關して、協調を遂げ、相談をして、一つ調子で進んで行くやうにしたいものである

◇

子供の精神は誠に鋭敏である、芥子粒程の大きさの種子でも、後には空を摩す大木となる、幼木につけた小さな傷は、後に大木となり、大きな傷となつて殘る、幼な心にうけた小さな刺戟は後になつて大きなものとなつて殘る。子供の事だから、よもやこれ位の事と思つた事が後になつて大きな結果となつて現はれるのであるから、話す事でも、見せる事でも、させる事でも例へ芥子粒程の小さな事なりとも、よい種子を植えつけるやうに心掛けねばならぬ。家庭で

年寄を尊敬する

のはよい事である。孫が祖父母に奉仕するため、祖父母の命令により輕く動くのは美しいものである、孝行は先づ手足を忠實に動かす事が第一であると云はれてゐる、返事より先に、立つて行くのが孫としての第一の心得である。

家庭は教育の基礎をなすものである。そして家庭内が睦まじく、朗らかである事が家庭教育の第一の要件である。土地のよく肥えた、よく繁つた竹藪から、よい筍が出る。家庭はよい苗の育つて行く温床である。家庭内が打ち揃つて睦まじく、朗かであれば、その環境に生育する子供も伸び〳〵として、屈托のない立派な人間になるのである。

展望台へ出テ見ヤウヨ
サウネ、ソシ外ノ空気モ吸ツタ方ガ可イデセウネ
(1)
ドウダイ 此景色ハ
坊ヤモ大喜ビヨ
(2)
ヤツ!!! トンネルダナ
坊ヤハコレガ好キデセウカ
(3)
SNAIL TRAIL LIMITED
(4)
©1926, by King Features Syndicate, Inc. ... rights reserved

今日の話題

△九日は明治天皇御踐祚の思ひ出の日で慶應三年、今から六十九年前のことでした

△明治六年のこの日は明治天皇東京築地の兵學寮に行幸、海軍の艦船をみそなはせられ、海軍始めの式をあげさせ給うたのであります同じ日陸軍では名古屋と廣島に鎮臺が置かれ、六鎮臺となりました

△徳川時代では文政九年のこの日ドイツの學者ジーボルトが長崎を發して江戸參府の旅にのぼつた物語があります

△明治四年の正月九日の夜參議廣澤眞臣が九段上の自宅で何者かの兇刃に斃れました

△滿洲事變では我が騎兵第廿七聯隊長古賀中佐が錦西の花と散つた悲壯な出來事が昭和七年の明九日に起つてをります

△九日の早曉 皆既月蝕が見られます、かけ始めは午前一時廿八分皆既食は二時五十七分から三時廿一分まで續き復圓は四時五十分(何れも中央標準時)であります。

日本髪のお化粧と着もの
こんな注意を?

◇……お正月中は、誰方も日本髪をおあげになる、機會が多いと思ひますが、この時の注意を少しばかり……

◇……**お化粧**は、洋髪ですと、目や唇をはつきりと印象的にお化粧いたしますけれど日本髪にはこれと反對に全體をボーツとした柔かい感じにお化粧した方が効果的である。白粉は勿論眞白であつてはいけませんけれど、あまり赤過ぎても下品です薄いピンク色のパウダーを水白粉で溶いた程度がいいでせう。

◇……**頬紅は** マブタにもつけて、眼ばりなどは用ひません。眉毛は細く強く引かずに太くボーツと引きますと柔かく見えます。口紅はやや内澁につけた方がキレイです。勿論棒紅でも煉でもいいんですが、日本髪の場合、エリあしのお化粧はいはずもがなですし耳の

◇……**白粉は** 拭きとつておくことが必要です、とにかくお化粧はゆめ〳〵昔のヴアンプにならないやうに。キモノはナマの色を使はないこと、拔衣紋にして帶を下目にしめます

お料理獻立
葡萄豆と含め隱元

けふはお正月の煮豆として葡萄豆と白隱元の含め煮の美味しい煮方を申上げませう

【材料】(五人前)黒豆(五合)、砂糖蜜の材料、白砂糖(五百匁)水(一升)鷄卵(一ケ)

黒豆を灰汁に一夜浸け灰汁で十時間位煮てから湯煮し、別に砂糖蜜をこしらへて、最後に含め煮します。含め隱元はたつぷりの水で煮て戻し、砂糖蜜で煮、鹽少々を加へます。

けふの番組
(M・T・C・Y)新京放送局 九日(木曜)

朝

六、三〇 御製謹話(九)(東京) 光格天皇御製 菊池謙二郎
七、一〇 氣象通報(大連)
七、一五 中等滿語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七、四〇 中等日語講座(奉天) 講師 近藤喜助
八、一〇 朝の音樂(大連)
八、三〇 經濟市況(東京)
九、〇〇 早晨演奏
九、二〇 料理獻立
九、四〇 經濟市況(大連)
一〇、〇〇 家庭講座 日記のつけ方 赤塚久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、四〇 ニュース(東京引續き新京)
〇、〇一 經濟市況(大連引續き新京)

晝

〇、二〇 晝の演藝(レコード)
(一)三味線協奏曲 三味線 杵屋佐吉 管絃樂 日本ビクター管絃樂團
(二)三曲合奏「比良」 三絃 宮城道雄 尺八 吉田晴風 箏 牧瀬喜代子
(三)尺八獨奏「落葉」
一、〇〇 獨奏 上田芳憧
白天演藝 清唱 烏龍院 大鼓 姜花 絃子 于茂林 二胡 遲松樵
一、二〇 ニュース(滿語)
一、三〇 成人講座 防空之常識(四)(滿語) 講師 畠
一、五〇 下午演奏
二、〇〇 經濟市況(大連)
引續き 日用品値段(滿語)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニュース(東京)
三、三〇 經濟市況(大連引續き新京)
三、五〇 ニュース(鮮語)
四、三〇 ニュース(鮮語)
引續き 演藝

夜

四、五〇 ニュース(英語)
五、〇〇 子供の時間 お話「誠の徳」 藤影日曜學校主事 下平哲英
五、二〇 コドモの新聞(東京) 村岡花子
五、二五 氣象通報・番組豫告
六、〇〇 ニュース(東京)
六、二〇 今晩の番組
六、二五 官廳公示 政府公報(滿語)
六、三〇 國民の時間 軍樂 軍政部軍樂隊
七、〇〇 義太夫さわりの夕べ(東京)
七、三〇 (大阪より)
八、〇〇 連續講談(第二席)(東京) 吉良の仁吉 神田ろ山
八、三〇 時報・ニュース(東京)
引續き ニュース
八、四五 ニュース・經濟市況 氣象通報 番組豫告(滿語)
九、〇〇 舊劇(滿語) 協和國劇社票友 五家坡 配役 平貴 芝陽館主 王寶川 齊東館主 場面 長幅外十名
一〇、〇〇 北滿の時間(露語)
一、講演(哈爾濱)「剝ガレタ嘘」ギバルヂン
二、詩朗讀「ドンツオフ作」コーリン
三、ニュース

得意の語りもの掲げ 義太夫さわりの夕べ
後七時より、東京、大阪の競演

(東京より) 碁太平記白石噺(揚屋の段)
淨瑠璃 豐竹猿司 三味線 豐澤仙玉

豐竹猿司は豐澤猿之助の門より出づ、三味線の豐澤仙玉も同門の人、AKお馴染なり

◇

見やる宮城野しのぶか傍。もしやそれぞと摺よつて(詞)さつきにからの咄しを聞けば、姉尋ねるひとさうな、奥州はどこらの生れ何といふ所じやへ。(詞)アイ奥州は白坂近在、逆井村といふ所、フシ其逆井村といふ所に、與茂作といふお人が有らうがの、アイサ其與茂作といふのはめらしがだゝア、そんならわしが妹と、すがり寄るを突退けて。(詞)イヤ〳〵がアまの常に言はしやるには、姉さアの方にもしるしが有る、それを證據に名乘合ひ、委細心底打明ろと、言めしたそれが有るなら早うつん出し、見せてくんされ姉さアと、なつかしながら油斷なきオゝ悧功な人、疑やるも尤もと、立て簞笥の袋棚、襖開けばうやうやしう、淺草寺の御世音、扉表具におしならべ、かざり置いたる筒守り、見るに妹も疾く遅し、首にかけまく壺井の守(詞)コレコレ、此姉が國を出る時、かゝ様が大事にせいと下さんした、此守とゝ様は楠家の御浪人故河内の國壺井八幡様のお守それを持つて居やるからは妹じや〳〵、コレコレ、ようう顔見せてたもいのうオゝ姉さアでござるかいの、逢ひたかつたと諸共に、嬉しなつかしすがり寄り、外に詞は泣く計り、斷ぞといざや宮城野が、座敷へ出ぬをふしぎさに、來かゝる亭主宗六が、樣子有りげな部屋の體、忍んで事を立聞くとも、知らず姉妹ひそ〳〵話し。……。(詞)

奥州安達原(袖萩祭文の段)
淨瑠璃 竹本越駒 三味線 鶴澤紋徽

竹本越駒は東京の越喜大夫と大阪の春駒兩氏について學び嘗つて義太夫をもつて亞米利加を巡業したることあり、三味線の鶴澤紋徽は津賀太夫門下の高足。

◇

謙杖ばかく共知らず、(詞)垣の外に誰やら人聲アレ女共は居らぬかと、云ひつゝ自身庭の面、外にはそれとたつかしさ、恥かしさも又先立つて、おほふ袖萩、知らぬ父、明けて吃驚り戸をぴしやり何の御用と腰元共も預夕も庭に立出て(詞)謙杖殿何ぞいの、イヤ何でもない見苦しい奴がうせおつた、腰元共、アレ追ひ出せ〳〵と、夫の詞は氣もつかばゝあんなもの見るものでない。こつちへおきやれ〳〵と、何をきよと〳〵云せずつしやる(詞)犬でも這入りましたかと、何心なく戸を明て、よくよくすかせば娘の袖萩、はつと呆れて又ばつたり、母は聲を聞き知れど、母様かとも得も云はず胸一ぱいに塞がる思ひ、押下げ〳〵(詞)定めない世といひながら、デモ拔ても拔ても〳〵思ひかけもないコレコレはいゝ、何云やる。イヤさあ、矢張り犬でござんした。ほんに憎い犬め、親にそむいた天罰で、目も潰れたな。神佛にも見離され、定めて世に落ち果て問らうとは思ふたれど、これは又、あんまりきつい落ちやう、今思ひ知り居つたかと、餘所にしらすも涙聲…。

(大阪より) 增補生寫朝顔話(大井川の段)
淨瑠璃 竹本雛昇 三味線 豐澤小住

夫を慕ふ念力に道の難所も見えぬ目も、厭はぬ深雪が倒つ轉びつ、漸々爰に川の傍、詞ノゥ川越達、駒澤治郎左衛門様といふ御侍、最う川をお越しなされたか、未だか、聞かして聞かしてと、言ふ聲さへも息切れの聲に川越口々に(詞)オ、其侍は今の先き渡つたが、俄の大水で川は止つた、笑止々々とばかりにて皆散々に行過ぐる(詞)ヤアナニ川が止つた、ハハア、悲しやと張詰めし、力も落ちて伏轉び、前後不覺に泣きけるか、又起き上がつて見えぬ目に、空をにらんで(詞)天道様エ、聞えませぬ〳〵わいな、この年月の艱難辛苦も、何卒最一度其人に、逢はしてたべと片時も祈らぬ間とては無い者を、今日に限つて此大雨、川止とは川止とば、エ、何事ぞいの、思へば此身は先の世で、如何なる事の罪せしぞ拔も拔も味氣無や、焦れ焦れた其人に、逢ふても知れぬ盲目の、此目は如何なる惡業ぞや、夫の跡を戀慕ひ石になつたる松浦潟巾領振山の悲しみも、身に比べては數ならず、三千世界を尋ねても、こんな因果が又と世にあるべきかはと口說き立て、拳を握り身を震はし、涕湍焦れ歎きしは、餘所の見る目も哀れなり、露の干ぬ間の朝顔も、山田の惠み彌勝り茂れる朝顔物語、末の世までも著るし

艶姿女舞衣(酒屋の段)
淨るり 豐竹呂之助 三味線 豐澤新造

後には園が憂き思ひ、かゝれとても鳥羽玉の、世の味氣無さ身一つに、結ぼれ解けぬ片糸の、繰返したる獨言(詞)今頃は半七様何處に如何してござらうぞ、今更返らぬ事ながら、私といふ者ないならば、半兵衛さんもお通に免じ子までなしたる三勝殿を、疾にも呼入さしやんしたら、半七様の身持も直り、御勘當もあるまいに思へば〳〵この園が、去年の秋の煩ひに、寧そ死んで終うなら、斯うした難儀は出來まいもの、お氣に入らぬと知りながら、未練な私が輪廻故、添臥は適はずとも、お側に居度いと辛抱して、是まで居たのがお身の仇、今の思ひに比ぶれば、一年前にこの園が死ぬる心がつかなんだ、堪えて給へ半七様私しや此様に思ふてゐると、恨みつらみは露程も、夫を思ふ眞實心猶彌や增る憂き思ひ。

ねずみの功罪
人生と關係が深い

鼠の效能に就ては一般に知られてゐない樣であるから、玆に子年に因んで鼠の功罪兩方面に亘つて述べ、鼠と人類の關係が如何に深いものかを考へてみよう

彼の世界大戰前に死んだ有名な動物園長ハーゲンベックがある時一室内にアフリカ産の子象を三疋繋いでゐた處夫れが不思議な病氣で死んだ、處が能く調べて見ると、其の病氣は鼠に足の裏を咬まれたのであつたことがわかつた。

◇……◇

併し鼠には此位の仕事に何んでもない事で彼の偉いナポレオン大帝でさへも、鼠には敗北したと云ふ有名な話がある。一八一六年六月二十五日帝が出陣の前朝飯を取らうとした際食物は前夜皆鼠に喰び盡されたのでさすがのナポレオンも其部下の者達も仕方なしに空腹を抱へて戰爭をしたとの事である。

◇……◇

之等は能く人目に着く樣な大きな害であるが、我々の生活す絶えず鼠から受けて居る害は實に莫大なもので。一寸考へて見ても本邦の都市では多く瓦斯を使ふが、其の鉛管を鼠がかぢるから瓦斯が漏れた爲めに人間が窒息をする事もあるだらうし又火事も夫れから出るかも知れない。殊に電線の如きものは鼠にかぢられた爲めに漏電があるだらう夫れから又鼠に咬まれて死ぬ人が澤山ある、之は前に云ふた象も多分夫れで死んだのだらうが、それは鼠から毒物が人體に這入るので、人間がその爲めに死ぬのであるが、此の外鼠には色々の寄生物が宿つて居て、夫れが人體を侵す事がある。其の内今日では誰も知れるペストの如きは最も著しいものである

◇……◇

其外鼠は大體にキタナイ動物であるから、其身體には色々の不潔物が着いて居るため、ペトス以外にこれも又色々の病氣を持つて居て之れ等病氣の原因となるべき物を方々に撒き散らすものである、例へば赤痢、腸チブス、コレラ等の病原蟲體等も、鼠に依つて撒き散らされる事は少くない、一千八百八十六七年の頃であつたが動物學者間でラマーク說が非常に八釜しくなつて、其の頃の最も偉らい學者で一方には英國のスペンサーの如き人と、又一方にはドイツのワイズマンの樣な人が、盛んに後天的變化の遺傳を論じ合つた、負傷の遺傳に就て、ワイスマンが施こした試驗は鼠であつた

◇……◇

ワイスマンは負傷遺傳の有無を試さんが爲めに、二十二代で千五百九十二疋と云ふ大數の鼠の尻尾を切斷したが、其の中一疋も尻尾の短かいものが出て來なかつた、それでワイスマンは後天的遺傳を否定したが、それと前後してヌリツエヤ・ボスとローゼンタールの二氏は普通の鼠で同樣の試驗を施して同一の結果を得たのである、であるから此場合では鼠は實に學術の爲め大層な功績を現はしたもので一方から云へばラマーク以來の大問題の解決者として大いに表彰せられるべきものであると云ふ事も出來やう

◇……◇

鼠が又斯樣な試驗に使はれて功があるのは實に其の繁殖力が早いのに依るものである。夫れは幾代も續けて行ふ試驗には繁殖力の弱いものでは時日が大層長くかかるので短かい間に澤山の結果を見る事が出來ない、處が鼠は前にも云ふた樣に繁殖力が盛んで此の樣な試驗には甚だ好都合である。斯ふ考へて見ると鼠も仲々役に立つ事がある

◇……◇

それればかりでなくネズミは又食物とされる事がある、千八百七十年と七十一年の普佛戰爭の時にはパリー人がネズミを喰つた事は有名なものであるが、之は他の食物が乏しくなつたからで眞當に食物が缺乏する時には何んでも喰ふ事がある、處が清國ではネズミは常食にせられて居ると云はれて居る。

併し又ネズミが本統に役に立つのは近頃バクテリアの血精の研究が盛んになつて來てからで、彼れ等は兎、モルモツトと同樣又は夫れ以上に醫學上に使用されて居るのは今日誰も知る處の事柄である。そして又近頃は猫の研究にも大いに使用せられたが、其の外にネズミは感覺が鋭いのでガソリンの香を嗅ぐのが早く室内等で少しでも之が漏れると大きな聲を出して鳴き叫ぶので、潜航艇用には甚だ必要なものとなり、鼠の御蔭で生命が助かつた場合が少なくないと云ふことである。

……連…續…講…談……

吉良の仁吉
今晩は第二席
後・八時 東京より 神田ろ山・演

吉良の仁吉は、神戸の長吉から事の總てを聞いてから、静かに考へた末「長吉さん今のお話が少しも異つて居なければ確に私は助太刀をしませう」と念を押して、女房に向ひこれ〳〵の事だから離縁をするからと云ひ聞した、長吉は涙を流して仁吉を伏拜む程に喜んださて仁吉は、子分の立川の慶之助山根の三蔵を連れ出發の用意をさせた

外へ出た立川の慶之助は顔色を變へて飛んで來て仁吉に「親分大變だ今清水の親分さんが、向ふからやつて來るところです」と報告した、仁吉もこれには驚いた實は清水の子分で大政、小政を始めとし十七人の者が一寸とした事から親分の顔に泥を塗る樣な失敗をして五、六日前から、仁吉の家へ來て隱して貰つて居たのだ、仁吉は今日其の詫言を云ひに清水の所まで出掛けることになつて居たのに、次郎長自身が來たので驚いたわけだ

仁吉と共に、長吉も迎へに出た、それから、次郎長は長吉の話を聞き、仁吉の事を褒め改めて自分の子分を助太刀に貸すと云ふお話は又明晩

文藝

新年文藝當選小説

風俗（下）

山下明

私は紅茶を沸かしてウイスキーを入れて飲んだ。そして煙草をふかし乍ら楊桂蘭の横なりに坐つて器用に紅茶のカップをとり上げてゐる綺麗な指先をぢつと見てゐた。廊下をへだてゝ向ふの部屋から今宵もまたレコードが流れてくる。"MARI MARI"ぢやないか。ぢつとそれを聞き乍ら彼女の指先を見てゐる私の心は苦しい程濃濁なかつた。私はこの可愛い滿人の娘と結婚したい！……

・

私の息が彼女の耳にかゝつた、彼女の髪が私の頬を擽つた。

「楊さん」

「いけません、幹甚麼呢…」

彼女の丸い肩が私の胸の下で動いた。

「私達、結婚しませう」

「啊々、別幹罷…」

「可愛い——」

彼女は長いこと私の膝の上に抱かれて泣いてゐた。彼女の涙は彼女の頬を濡らし私の膝に傳はつた。それは何ゆえの涙か私には分らなかつたがたゞ私を恨む涙ではなかつたなぜなら彼女はいつまでも私の膝の上から逃れやうとはしなかつたから。私は意外に重い彼女の軀を膝の上に感じ乍ら彼女の髪を愛撫し、後から／＼とこみ上げてくる彼女への激しい愛情に身を燒いた。

どうしても彼女と結婚しなければならない

—翌朝蒲團の中で目を醒まして最初に感じたことはかういふ愛情と責任とを折半した感情であつた。私はすぐさま起き上つて内地の父母に長い手紙を書いた。どうしても彼女と結婚しなければならないこと、滿人との結婚は滿洲に於いては幾らでもその例は見られることで、既に滿洲で骨を埋める決心をしてゐる以上、その爲め迷惑は絶對にかけぬつもりであるから、とにかく是非とも許して貰はなければならない、云々。さういふ重い手紙を私はわざと無造作にポストに拋り込んだ。

明日か明後日かに杉田公平が歸つてくるといふ日、あの日曜日の晩から三、四日經つてから、私は印刷所の仕事を急いで濟まして楊桂蘭に逢ふ爲に彼の役所に出掛けた。寒い日であつた。オーヴアの襟を立て土塀に身を隱すやうにして楊桂蘭の歸りを待つてゐると、やがて小柄な彼女のうつむき加減の姿が門を出てきた。彼女の姿は私にとつては以前よりも何倍か親はしかつた。

「楊さん」

私が聲をかけて出て行くとびつくりしたやうに顏を上げた彼女の顏は一瞬うれしさに輝いた。そして彼女の瞳は涙に薄く濡つて縋るやうに求めるやうに私を見凝めそれから弱々しく伏せられた。私は彼女の少さな足に視線を下した

「一緒に歸らう」

私達は並んで歩き出した。早い黄昏の寒い風に彼女の頬は赤くなり、髪は耳の上に亂れた

「楊さん、僕を怒つてるんぢやないだらうね」

「いゝえ」

私はこんな一般的な男の辭白を白々しく彼女に對して言はなければならぬ自分がおかしくもありもどかしくもあつた。私が彼女に對して言ひたいこと、それは全然そのやうなことではなかつた。それは言葉では表現出來ない渦のやうな感情で、默つて彼女の小さな肩に手を置くことに依つてのみ表現せられたであらう

「私達は結婚しませう、ね」

「……」

返事はなかつたが彼女の横顔にサッと歡びと安堵の翳が現われた。

愛する楊桂蘭よ、私はお前を悲しませたり不幸にしたりすることは我が身を切られる以上に辛いことである！

杉田公平が豫定より二、三日遲れて歸つてきた。會社に電話をかけてくれて、今晩話しに來ないか、それに出張旅費も少々余つたから一杯飲まうとのことであつた。私は楊桂蘭のこともあつたし四時を待ちかねて會社を飛び出してアパートに歸つた。すると一通の手紙が私の部屋の中に投げ込まれてあつた。郷里の家からであつた。急いで封を切つた。

—その滿人の娘と結婚しなければならないとか、そのやうなことは聞くことは出來ません、家にはまだこれから結婚しなければならない妹や弟が澤山あります。何も好んで滿人と結婚しなくても日本の娘が澤山おります。日本人は日本人と結婚するのが當り前です、こちらでもお前の結婚のことについては考へてゐないのではなく。實はお知らせしやうと思つてゐたのですがお前も知つてゐるか知らないが隣り村の××の末娘、いゝ娘で滿洲に本人は全く行きたいと言つてゐるし私達も乗り氣になつてゐますから寫眞を入れておきますからよく御覽下さい。とにかく滿人の娘と結婚するなどといふことはどうしても思ひ切つて下さい。一時の氣まぐれであると思ひます。長い一生のことや生れる子供のことなどよく考へて下さい。それに妹や弟などのこと。年取つてゐる私達のこと世間の人々のことなどもよく／＼考へて下さい。—

一應は豫期してゐた通りとは言へ私は手紙を握つた儘暫らく茫然と虚ろな目を灰色の窓の外に投げてゐた。私の頭の中には郷里の家の薄暗い台所の情景が浮んで、心配そうに皺を深くしてゐる父の顏、おろ／＼してゐる母の顏、怒つてゐる兄の顏、その他嫂の顏、妹の顏、弟の顏が次々に浮んでは消えるのであつた。家の者達は余り富裕でない中から長い間險約をして私を學校にやつてくれたのだ。恩知らず、父母を安心させるのが人の子の當然の義務ぢやないか、嘲笑してゐる村の人々の顏、顏、顏—私は堪らなくなつて手紙をポケットに入れるとそのまゝ外へ出て杉田公平の宿へと馬車を驅つた。—

『ほう、そうかね』

私はその夜喫茶店の片隅でビールを飲み乍ら杉田公平にすべてを話した。

「俺はどうしても楊桂蘭と結婚するんだ」

私は醉を發して何度もかう繰り返した。

「あんないゝ娘をこのまゝ棄てるなんてことは出來ないね」

杉田公平も何度もかう言つた。

「そうだとも」

とは言ふものゝ私の心の中にはどうするといふ採算もなかつた、心の中は濛々と渦卷く煙霧だつた。その中を楊桂蘭の顏が笑つたり靨を立てたり悲しんだり泣いたりし乍ら浮んでは消え消えては浮んだ。私はポケットの中から家から來た手紙を出してやけに引きちぎいた。固い手觸りがしたので見るとそれは家から送つてきた娘の寫眞であつた。首から胸へかけて破れてゐた

「ホー、これかね」

杉田公平はテーブルの上へ並べてつぎ合はせて眺めた。

「仲々いゝ娘ぢやないか」

「何が、田舍娘が！」

私は寫眞をとつてテーブルの下へ棄てると荒々しく靴で踏みにぢつた。

「もう歸らう」

私達は外に出た。宵からの雪は益々激しく降りしきつて街はまつ白になつてゐた。

「俺は歸るよ」

「そうかね、大丈夫かね」

「大丈夫、少し獨りで雪の中を歩きたいのだ。左樣なら」

「ぢや失敬」

私は暗い横街に入つて歩き出した。靴の下で凍つた雪がギユッギユッと鳴つた。白い雪片が盛んに肩に降りかゝつた。私はオーヴアの襟を立て、兩手をポケットに突つ込んで、—楊桂蘭、楊桂蘭と小さく言ひ乍ら歩いて行つた。

（終）

日本國民に寄するの歌

佛人ポール・リシャール氏

ポ氏は佛國の詩人で日本に滯在した事もあり、日本研究家として知られてゐる

曙の子等よ海原の子等よ
花と焔との國
力と美との國の子等よ
聞け
涯しなき海の渚の波が
日出る諸子の島々を讃ふる
榮譽の歌を
諸子の國に七つの榮譽あり
故に又　七つの大業あり、
さらば聞け
その七つの榮譽と使命とを

一、獨り自由を失はざりし
亞細亞唯一の民よ
貴國こそ亞細亞に
自由を與ふへきものなれ

二、曾て他國に隷屬せざりし
唯一の民よ
一切の世の隷屬の爲に
起つは貴國の任なり

三、曾て亡びざりし
唯一の民よ
一切の人類の敵を
亡ほすは貴國の使命なり

四、新しき科學と古き智慧と
歐羅巴の思想と
亞細亞の思想とを
自己の中に統一せる
唯一の民よ
之等二つの世界
來るへき世の之等兩部を
統合するは貴國の任なり

五、流血の跡なき宗教を
持てる唯一の民よ
一切の神々を統一して
更に神聖なる眞理を
發揮するは貴國なるへし

六、建國以來一系の天皇
永遠に亘る一人の天皇を
奉戴する唯一の民よ
貴國は地上の萬國に向つて
人は皆一天の子にして
天を永遠の君主とする
一個の皇國を建設すへきことを教へんか爲に生れたり

七、萬國に優りて統一ある民よ
貴國は來るへき
一切の統一に
貢獻せん爲に生れ
貴國は又戰士なれは
人類の平和を
促さんか爲に生れたり
曙の子等よ海原の子等よ
斯の如きは花と
焔の國なる貴國の
七つの榮譽と七つの大業なり

新年文藝選外

彷徨

島村澄子

踏みしめる度びにゴシ／＼と
腹毒した後の體軀に沁み込む
得も云はれぬ腹立しさ
泣き壞れた朽病葉の如く
電球の放射にジリ／＼と
沈默を守る蛾蟲の如く
歳の瀬にしては余りにも冷酷
すぎる雪の夜路ではないか
ゆけども／＼はてしなき死へ
の一筋路
晩禱の聖鐘が遠かに鳴り出す
と男へのにくしみがメラ／＼
と燃え出す
『我神の定めに從ひて汝を娶る…』
義理に買はれた花むし
義理故捨てた戀の花
漂ひの胸底を駈け廻りつ呼び
叫ぶ聖歌が數々の奏悲曲を殘
して消えて行く
異國にむなしく老ひ行く
うつろな眸を見つめる時
素行上の悪評も洗ひ流して
愛しつゞけて來た筈の誠熱
理性のむち打ちが
水底の盲魚の如きあきらめを
與へて與れる死といふ怜利な
言葉の宣言を
打ちくだかれた魂に抱きしめつゝ
彷徨する
男の幸を祈りつゝ
それでもあきらめきれないで
ともすれば名を呼びつゝ
狂死する女の一生が
刻一刻打ちはてやうとしてゐる
空には星がきらめき出す頃…

子年の描く福運進路

懸賞

募集規定

今年は「ねずみ」の當り年です。大黒天の御使として紙上一店毎に商賣繁昌の福運を投込んで行きます。その行進路を右上部の出發點から、順序正しく一から十六までの商店名又は商品名で現はして下さい。正解の方の中より厳正抽籤により左記賞品を贈呈します。

二、用紙 官製ハガキ
三、宛名 大阪市東區高麗橋五丁目 株式會社萬年社懸賞係
四、締切 一月二十日
五、發表 二月十日本紙上

賞品

一等 オリンピックカメラ 一名
二等 美術置時計 二名
三等 セーラー萬年筆 五名

美肌のそめ先づ

ニード洗粉

色白く肌理細かに肌荒れを防ぐ近代人愛好の洗顔料

NEED

本舗 田中善株式會社

船で神詣で
惠方の熊野 金刀比羅宮 宇佐八幡宮へ

船で温泉へ
別府 阿蘇 霧島 道後 南紀州へ

(冬の案内進呈)

大阪商船

日本一の藝術家ぞろひの

ことしからテイチクレコード!!

流行歌
日活映畫「純情一座」主題歌 純情一座の唄 千早淑子
風に吹かれて 木村肇
日活映畫「ジャズの街かど」主題歌 酒の中から 有島通男
二人きりなら 美ち奴

ジャズソング
ブルース セントルイスブルース ディック・ミネ
トロット ブロードウェイの子守唄 レクター・エンド・ヒグ AL・キング フロリダ・リズムエーセス
日活オールトーキー主題歌 緑の地平線 楠木繁夫 ディック・ミネ
ゆかりの唄 星玲子

新小唄 都々逸 二人は若い 美ち奴
佐渡おけさ 米若くづし

落語 恐怖の食道楽 柳家金語樓

浪花節
櫻田門外血染の雪 吉田奈良丸
東海道膝栗毛 彌次喜多道中 廣澤虎造
佩像を涙で洗ふ女 杉野兵曹長の妻 天中軒雲月
最後の吉田御殿 壽々木米若

古賀 美ち奴 有島 楠木 ミネ 金語樓 奈良丸 虎造 雲月 米若

説明書無代進呈 (ハガキ申込あれ)

オゾン發生機

肺結核 解消に成功

殺菌力偉大な活性酸素!
下熱離床して朗かな新年を!

オゾンは一名活性酸素といひ、强烈な殺菌力があるからこれを肺臓に吸收すれば結核病竈を治し、安眠、下熱、鎭咳祛痰と結核症状は短日に解消し、て食慾の増進、體重の増加を來し、一日にして且つ屋内隈なく殺菌出來る。詳細は文獻により研究されたし。は完全に豫防出來るから同居家族への傳染

大阪—三越藥品部 大阪—大丸藥品部 京都—丸物藥品部 にて宣傳中

發賣元 日本オゾン合資會社
大阪市北區渡邊橋詰 朝日ビル三階
電話北濱(二三)四五〇一・五五四一・五四七一

一匙で和洋料理の一切を美味しくする、最も經濟的な調味料

高級調味料

味の鑑

大阪・天滿 石川屋調味料營業所

SUN金文字入に御注意

サン二重硝子

專賣特許 新案登録

光榮バンド 亢止バンド

硝子が割れると針が飛び器械が損じ時計が持てぬ舊式硝子の不便さを御經驗でせう!
サン硝子は内面「セルロイド」の强靭性により割れたまゝでも御使用に不便なく針が飛ばず器械傷まず時計保護滿點の世界唯一の安全時計硝子です

全國時計店ニ有
大阪日本橋五 小西光澤堂本店
電話戎一五八九 二六二

滿月

御佛用せんこう

萬上香

本舗 大阪東區和泉町 石田慶賀堂

家内工業

最も安全確實に

儲かる

本年も不相變御愛顧願上候

有ふれた仕事に非ず斬新にして而も前途益々有望利益收入安全確實にして生活安定容易同業競爭者少なく地方に依りては獨占的の好事業ともなる製造者少數募集す、素人にても可

◎詳細は御申込次第内容書贈呈す

大阪市港區港郵便局前北入ル
市岡工業所
電話西貳六九七番
振替大阪貳九七九八番

一年の計は元旦にあり……

景品呈贈

山梨水晶

17 19 23 4 6 10

白水晶認印
◎白水晶の小判形に本皮サック附
二字彫刻して
一寸丈 五十五錢
一寸三分丈 六十錢
一寸五分丈 七十二錢
(本皮印袋入は十錢安)

白水晶實印
◎白水晶の角又は丸に本皮サック附
四字まで彫刻して
一寸丈 八十錢
一寸三分丈 九十六錢
一寸五分丈 一円廿錢
(本皮印袋入は十五錢安)

年賀大奉仕として註文者に水晶カフス釦一組無代贈呈す

カタログ贈呈

前金送料十錢 代引送料實費加算

山梨縣西八代郡大河内村
山梨水晶株式會社卸部
振替口座東京九四六八番
電話大河内七番

公益

社長大西靜史氏著の「二宮尊徳翁の非常時救國利殖法」御申越次第贈呈す

二宮尊徳先生御肖像

白熱の意氣と、合理的計劃とを以て時代の尖端に土地經營の大革命完成を目指して躍進又躍進!斯界の驚異の的となる

弊社の遵奉する商訓は二宮尊徳翁の報徳の教へを體し「賣手喜こび買手喜こぶ」の鐵則にして所謂自他を利するの信條なり

大西土地拓殖株式會社

社長 大西靜史
本社 大阪市北區堂島上三丁目三八
電話北三〇一・三〇六・三〇七 振替口座大阪六二三九〇番

長期短期 現物國債

株式羅針報(新春號)

年頭に際して 波瀾含みの十一年の財界
歴調の現象と相場
現時世界に於ける資本主義の動向
新春財界の展望
洋々たる株式界
興隆日本の好景氣
前途山積の年
政治の「國策」相場
○○錢に定まつてゐる
玉整理は止むを得ない…
政府…本年は…
…時代に…
…
年頭所感
我が株式界
…共に榮ゆ
丙年の新年に因んで
株界寸言

大阪株式取引所理事長 飯島千八
大阪商工會議所 高木友三郎
大阪朝日 東谷勇太郎
大阪毎日 飯田繁
大阪時事 小野卿夫
大阪經濟 宮本文厳
大阪日々 荻原組一
關西日報 藤本一
夕刊大阪 崎山芳三
大阪中外 今井實
大阪經濟 春井秀民
大株調査課 村上英郎
武田商店 大槻嘉季
合資會社 市川幸爽
大阪朝日 庄司乙吉
武田商店 熊田直人
孟遠仙
知念宏和

◎本號御申越次第贈呈可仕候

大阪市東區北浜一丁目
大株一般取引員

武田憲治郎商店

りん病 重症用 ネオザロサン

「りん病」に「せうかち」に眞に「ヨクキク」高級治淋新薬
「ユーウツ」から「明朗」へ
先づ試みよ「ネオザロサン」

◎淋病と治療法の小册子贈呈

發賣元 大阪市九條中通壹丁目 大貝誠進堂
藥劑師 大貝藥房製
振替大阪七〇六六番

代理店 (京都)田中、高橋、丹平、小林、會社 全國各藥店にあり

肺患

今年は治せ

昨年か、はた幾月か悩み給へる我が病床の友よ。私達は新春に際し、「今年こそは是非癒つて戴きたく」私達が永き肺患から癒へつた、同じ喜びをお頒ちしたいために、お年玉として皆様に進呈したい一書が御座います。

それは私達が十數年の肺患者を脱し得た尊き體驗と研究から生れた吾社獨特の新自然療法を公開說明した雜誌「自然療法」であります。入替り立替り肺患特効薬とか注射液とか、出てもどれも効果なく肺患療養に於て後されたる唯一つの正しき道として依然、自然療法のみが光り輝いて居ります。自然療法と云へば日光浴をするとか唯ブラ〳〵して美味なものを喰つて居ればよい様に考へ中には醫師でさへ熱あるに通院せしめたり、無謀な日光浴を勸めて増悪の憂目を見せたりします。肺患者の療養を誤ると云ふ事は、取返しのつかない恐ろしい事であります。新春に際し完全なる治療の計を立てられたく、すぐハガキで御申込下さい。

相州小田原新久海岸
自然療養社

製綱

登録商標

艦船、漁業、鐵道、鑛山、紡績用
マニラロープ
マニラトワイン
ウキヤロープ
テールロープ
傳導用
コツトンロープ
其他綱索類
製造販賣

海軍省指定工場
笹村製綱所
大阪市西區阿波座五

強くて徳な

富士自轉車

常に輕快
常に完全

此の御滿足は材料に構造に、又製作にも最善を盡した富士號の誇り

登録商標

快適な香味
適度の濕り
歯を白く強くする
歯磨にこれ以上なし

歯を白く強くする
歯磨 半煉の仁丹
JINTAN'S TOOTH POWDER
H. Morishita Co., Osaka Japan MADE IN JAPAN

昭和の…
亞細亞は「日の出の地」を意味し歐羅巴は「日沒の地」を意味する共に語源はセミチック語

專賣特許

半煉の仁丹歯磨

新京憲兵陣・捕物凱歌二重奏

國都荒し七人組强盜 大格闘の末一網打盡

隊本部長谷川軍曹の殊勳

被害者、民政部日系官吏

水も漏らさぬ日滿警務機關の特別警戒網を突破して大膽にも新發屯滿洲國民政部官吏宅を襲ひ電話線を切斷して外部との連絡を斷ち、悠々荒仕事をなし遂げた兇惡なる强盜事件につき新京憲兵隊本部では事件發生以來涙ぐましき活動をつゞけてゐたが遂に犯人七名を逮捕し凱歌を奏した

その一

客年 十一月三十日夜折柄の日滿警務機關の嚴重なる警戒網を突破して新京特別市東朝陽路長慶胡同滿洲國民政部官吏鹽田市太郎（假名）方を襲ひ多額の金品を强奪した强盜犯人は新發屯官舍街一帶を慄ひ上からせたが、爾來新京憲兵隊本部で馬場隊長自ら特別警戒中に於てかゝる徒輩の横行を見るは

遺憾 とし全力をつくして檢擧に當るやう激勵なし、春日特高課長又課員を督勵して酷寒の下晝夜を分たず活動をつゞけた結果、十二月二十三日に至り班員長谷川軍曹が、滿人某か其の友人に對し日人宅に强盜に入つたことを自慢らしく吹聽したことあるを聞き込み、密偵が妻に因果を含め其友人たる滿人に近づかしめ眞相を探らしたところ、王成山なる苦力が洩らしたこと及び其物品の一部を入質した店が城内西四馬路天增慶なること判明、長谷川軍曹は直ちに課長に右の

報告 を齎したので課員十五名は雀躍して十二月二十四日午前四時頃折柄の零下二十六度の酷寒をついて鐵道北三不管の王成山宅に踏込み、死に物狂に抵抗する一味白鳳武及白小俊等と双方入り亂れて大格闘を演じた結果これを逮捕、多數の證據品を押收、凱歌を奏して本部に引揚げ早速取調べを行つたところ頭として犯行を否認したが、一味の中二名は吉林に高飛びし二名は新京に潜伏中なること判明、難なくこれらを逮捕した、犯人は

原籍河北省生れ新京鐵道北三不管苦力王成山（二八）同山東省生れ吉林省城北關桃園子車夫李青田（二八）同山東省生れ吉林省城北關桃園子車夫徐慶山（三二）同河北省生れ鐵道北三不管三德方野菜業白鳳武（二七）同河北省生れ鐵道北三不管苦力吳店雲（二二）同河北省生れ三不管野菜業白小俊（二七）同山東省生れ鐵道北三不管苦力王老四（三八）の七名で彼等は憲兵隊の

峻烈 なる取調べにも頑として口を割らず、極力取調べの結果七日に至り漸くにして犯行の一切を自白するに至つた

四人は見張り役 三人で荒仕事

周到極まる當夜の犯行ぶり

卽ち彼等一味は 同宿又は同業の關係でお互顏見知りの間柄であるが或る日「これからは酷寒期に入り仕事もなくなるので何か一仕事をやらうではないか、最近引越して來た鹽田宅は外部と離れて居り相當有福らしいからこれをやらう」といふことに一決、玉老四が其後數回に亘つて同家を調べた上一味は十一月二十四日特別市西四馬路岳增代宅にて會議の結果、いよ／＼決行を相談し犯行に要する斧、ペンチ、懐中電燈、麻繩等を準備し、十一月三十日午後十時頃鹽田宅附近に集合屋内の氣配を窺ひ王成山は裏口に廻つて電話線を切斷し白鳳武、白小俊、王老田、吳店雲の四名は屋外の見張りをなし他の三名は屋内に侵入すべく、一人はバンガローの硝子を

斧で打ち破つて 侵入、妻女と子供四人及び姪の六人が就寢してゐるのを蹴飛ばし起して脅迫し金錢を强奪の上押入れ抽斗の中を物色して狐毛皮毛布、金指輪帯留等計二百三十餘圓を强奪、一先づ興安橋の下に引揚げ同所で贓品を檢査の上散り／＼に歸宅、抽籤で贓品を分配各入質したもので、なほ餘罪多數ある見込みで引續き嚴重取調べ中である

戰友に護られ 大西巡官の遺骨着く

昨日午後三時より慰靈祭

過般外蒙國境に於て不法越境せる外蒙兵と交戰名譽の戰死を遂げた巡官大西好男氏の遺骨は八日午後一時五十分戰友に護られ新京驛着直ちに金剛寺に安置された、尚午後三時より日滿官民多數參列の上慰靈祭を擧行する筈である

傷病兵四十四名 内地へ歸還

北滿の護りに不幸職傷を負ふた白衣の勇士二十六名は八日午後七時三十五分着列車にてハルビンより到着、同午後十時新京發の列車にて新京より傷病兵十八名同乘の上大連經由内地に歸還した

遭難の有無は 尚判明せず

【奉天國通】積雪と嚴寒の興安嶺に於て遭難を傳へられる京大興安嶺踏査隊一行の安否に就ては目下鐵路總局よりの命令によりチチハル鐵路局の關係機關を總動員して調査中であるが八日に至るも未だ一行の所在は明瞭とならず遭難せるか否やは確然としない而して一行の踏査せんとするハイラル、ハロンアルシャン間は本年は二十年來の嚴寒で氣溫は零下三十度より五十度を上下し加ふるに全興安嶺には一米乃至二米の積雪を見てをり去る十二月末總局に於てはハロンアルシャンよりハイラルにバスを廻送せんとして途中引返しを餘儀なくせしめられた有樣であり一行の安否は非常に氣遣はれてゐる、尚は兩三日を經るも一行の行動が明瞭とならざればハロンアルシャンにハイラルより搜査隊を派遣すべく準備に着手してゐる

笠井○團司令部から 京大生搜査隊出動

自動車三台に救急品を滿載 今日空中搜索せん

【ハイラル國通】興安嶺踏破の途中遭難を傳へられる京大生一行に對する搜索は笠井○團司令部より蓮沼軍曹以下五名、警務廳より山田他一名の兩巡官、苦力五名、領警署より田口部長及び署員一名からなる決死搜索隊を組織、トラック二臺、乘用車一臺に燃料食料品を滿載して八日午後二時ホインゴールに向つた

一行は六日朝元氣で宿營地を出發

遭難說曖昧となる

【ハイラル國通至急報】京大探險隊一行に關し索倫旗長の下に齎らされた蒙古人よりの情報によれば一行は五日夜ビルトホンホルチンの北ハイラルより約二十里南附近に居住する興安第一警備軍參謀甫大尉の家で一泊、六日朝一行元氣にて出發せること判明した從つて遭難を傳へられた六日朝元氣にて探險に向つた譯である

入學試驗のトップ

高女の增崎さん

新京高等女學校第五學年二組增崎マツ子さんは今春卒業と同時に東京女子大學校數學專攻部に入學希望であつたが八日同大學校の入學詮衡試驗の委託試驗が新京高等女學校で午前九時から施行されたが、新京一都からは受驗者は同孃一人で、新京における今春の入學試驗のトップである

福建省の共匪 海賊と協力

省政府防備に狂奔

【上海八日發國通】福州よりの來電によれば福建省東北部の共産軍は福寧ルート完成の爲海賊と協力工作を始め、浙江、福建省境海岸地域一帶の人民を極度に不安ならしめて居る、共産軍と合流した海賊團は最近豐富なる食料と優秀なる武器彈藥を海路共産軍に供給したと云はれる、海岸線獲得に幾度か失敗した共産軍が有力なる海賊と手を握り宿望を達成した思ひがけない成功と今後の活動に對し福建省政府は海陸聯合して防備に當る事になつた

土們嶺列車襲撃匪の 第三班長を逮捕

昭和八年の三笠町强盜も同人の仕業 此方は附屬地分隊で

そのニ

昨年 七月二十日土們嶺で國際列車を襲撃した匪首三江好、同占東洋、同四海の合流匪に加つて乘客を拉致し金品を掠奪した匪賊大喜子こと張喜（三〇）が下九臺吉祥旅館に潜伏してゐるを探知した附屬地憲兵分隊横山曹長の一隊は六日午後四時ごろ同旅館を襲ひ大格闘の末犯人を逮捕し、ブローニング拳銃一挺、實彈九發を押收し凱歌を奏した——犯人大喜子は十七歳の時本籍地山東省范縣一帶に蟠居していた匪首陳全の

部下 となり殺人、掠奪をほしい儘にしてゐたが二十一歳の時來滿し張家灣を根城に構へてゐた匪首黒虎の部下となり德惠農安を荒してゐたが昭和八年部隊を離れ新京に潜入し同輩田德勝と共謀し今年二月四日午後四時ごろ客を裝ひ三笠町四丁目滿人料亭吉慶堂方に押入り拳銃を發砲し家人を

脅迫 現金千三百圓、貴金屬十二點を强奪逃走し其後九臺縣に遁れ匪首占中華の部下となり昨年七月二十日午後八時ごろ合流匪首三江好の指揮下の第三班長として土們嶺を通過中の國際列車を襲撃したものである

（寫眞は匪賊大喜子）

于軍政部大臣 奉天へ出發

久米副官着任

于軍政部大臣は八日午後二時發「あじあ」で奉天へ赴いた又新任新京憲兵隊本部副官久米少佐は同じ「あじあ」で當地に着任した

零下五十度 興安嶺の馬橇

京大生遭難を傳へられる酷寒零下五十度の興安嶺を行く馬橇

訪歐氷上選手の 送別競技會を觀て（三）

森田貞一

前者は石原君自身の天分と過去二回の歐米遠征から得た體驗や知識によつて築上げた型であつて、卽ち同君の型であり あの柔軟な身體と人並み優れた器用さを持つ同君によつてのみ充分威力を發揮する型であると思ふ

後者は中村君の强い、脚力と不斷の努力と練習の賜で、中村君の創造による型であつて最もよく、同君の獨自性の現れたものと信ずる

而して此の方法ならば勿論中村君までになるには容易の業ではないが、スケートに志す者、誰でも或る程度の練習と體力の養成とで確かに相當なる成果を收め得る事は期し得る樣に思はれる

之を同じく女子の五〇〇米に於て見るならば瀧孃のスムースな滑走振りは同孃の直接指導者である奉天の木谷氏がフオームとしては自分で手掛けた者の中の第一人者であり完璧に近いもので、今後かゝる選手が再現するかどうかわからないとまで言つてゐるだけあつて實に鮮かなもので一點も危さかないのは實に力强い事であつて先日の觀衆すべてが認める所であらう之を先日あの悪コンデイシヨンにかゝわらず五十九秒八の最高記錄を出した撫順の岩田孃と比較して見る時後者が非常にピッチの上る事は之又誰しも氣のついた事と思ふ

若し瀧孃にしてあれだけのピッチが上れば、ニールソンの持つ、四十九秒三の世界記錄を一蹴する事はさした難事でなからうと思ふ、同孃今後の研究精進の重點は此處にあるのでないかと思はれる

更に之を女子一〇〇〇米に於て見るならば先日の最高記錄瀧孃の二分五秒二、之について第二位は岩田孃の二分十二秒であるが、此處では明らかに岩田孃のピッチが二目週でカウント落ちて五百米に現した威力は發揮し得ず一二週共に平均したタイムで押通した瀧孃に凱歌が上つたが、此處でも筆者は岩田孃のピッチが續かなかつた事が負因であつて、瀧孃の走法それ自身が勝つたのでないと信ずる、故に岩田孃には一〇〇〇米の記錄を更新する爲にはあのピッチがそれまで續く練習が必要であり瀧選手にしても一〇〇〇米位まではもつと／＼ピッチを上げ得る練習が望ましい、男子の一五〇〇米に於て、最高記錄者金君と第二位李君の場合を見るに全く前と反對によくピッチの上る金君が、昨年來優位を保持し續けてゐる點は、男子女子に於て體質的に幾分異なる點があるかも知れないがピッチを上げなければ記錄を更新する事が出來ないといふ一つの大きな證明になると信ずる

昨日はラップタイムの計測が完全に行かなかつたが前年の全日本選手權大會の折金君が五〇〇〇米一〇〇〇〇米に現したラップタイム五十三分四秒としては五十一二秒を出して他の選手をぐん／＼引きはなし、斷然追從を許さず、日本記錄を更新した點から見てもこのピッチを上げる練習が第一に必要であると思ふ、女子五〇〇〇米はオープンレースで代る／＼先頭に立つて、甚だ樂にゲームを進める樣に見えたが、それで一、二、三、四着までほとんど同着で十一分二秒六の大記錄を樹立した點から見て、日頃の猛練習振りがうかがわれると同時に一週間前世界記錄に肉迫して僅か〇、一秒といふ所で長蛇を逸した事の偶然でない事を證書して尚あまりあるものである

滿鐵辭令

【大連國通】滿鐵は東京支社次長平山敬三氏の興中公司入りに伴ふ東京支社の異動及び鳥安東地方事務所長の洋行により地方部並に宮本資料課長外遊に伴ふ資料課の異動を八日附で左の如く發表した、尚は大淵理事は駐在理事として東京に止まるものである

理事 大淵三樹
免東京支社長 總局次長兼運輸處長 參事 伊澤道雄
命東京支社長 東京支社次長 參事 平山敬三
業務の都合に依り本職を免ず 東京支社業務課長 參事 岡田卓雄
命東京支社次長兼業務課長 鐵路總局總務處長 參事 下津春五郎
命ハルビン水道局長 鐵路總局 參事 酒井清兵衛
命鐵務處長兼運輸處長 ハルビン鐵路局長 兼水道局長 職員 佐原篤次
免兼務 安東地方事務所長 參事 島一郎
命地方部勤務 鞍山地方事務所長 參事 森景樹
命安東地方事務所長 四平街地方事務所長 參事 下田一夫
命鞍山地方事務所長 本溪湖地方事務所長 參事 增田增太郎
命四平街地方事務所長 地方部 參事 三重野勝
命本溪湖地方事務所長 總務部資料課長 參事 宮本通治
命八ケ月間歐米出張 總務部資料課情報係主任 事務員 松本豐造
命資料課長 [illegible]

愛よ戰ひとれ

福田正夫 作
武久 畫

(百十九)

紅燈躍く(一)

その日から一年餘りの年月が、彼等の上に流れて、仙臺驛が群衆に埋まつてゐた。彼等はなにものかを、そこによろこんで待つてゐるのだ。

通りかゝつた老人がたづねた。

「なにさまの御いでゞ、どぜへましだ」

「えッ!」

青年が笑つた。

「そんなんじゃあないよ」

「はあ!」

「舞踊家がくるんだ」

「ほう、それで……」

「それがねえ、こゝから出た、陸奥瑛江がくるんだ。……素ばらしい人だ、日本のダンカンていはれてる位なんだからね」

「あゝ、繁雄の伊野さんの娘だね」

愛の勝美とうれしさに笑つた。瑛江がこの故郷の首都から、招かれることがきまつた時、勝美はほんの冗談にいひ出したのである。

「勝さん、わたしのピアノで踊れて?」

「えゝ、そりやあ大丈夫ですわ」

「じゃあ、仙臺には……、私にピアノを弾かしてくれるといゝわね」

「まあ、うれしい!」

「あら、嘘よ、……ほんとにしちやあ困るわよ」

「いゝえ」

瑛江はたのんだ。

「どうか、それをほんとにして、みんなで行くやうにして下さいません?」

「それがいゝ、それがいゝ」

俊一が賛成した。

「さう、さうだよ」

「あの人もえらい子供を生んだものだねえ。わしもちよつと見て行きますべえ」

老人は群衆の中にまぎれてしまつた。

故郷は成功したものを迎へるのを、華やかによろこぶが、世に出るまでの間は、いつも冷たいものである。――が、瑛江は遂にそれを得たのである。

ホームにも、舊の關係や彼女の旧友や父の知人や新聞記者でいつぱいになつてゐた。

「まあ!」

汽車から降りやうとして彼女は泣いた。

「どうしませう、大變な人?」

「僕につかまつといでよ」

夫が――結婚した俊一がいつた。

「人氣があるのよ」

「さう、いゝことだよ」

――さういつたのは、外務省につとめるやうになつた飛雄で、新しい

「勝美はちよつとひけるよ、あの位なら……いゝね」

「まあ!」

勝美は睨んだけれど笑つた。

「そんなちよつとなんていふと、私、落第してよ」

「やあ、あやまる、あやまる!

ちよつと口が辷つたんだ」

「お願ひしますわ」

瑛江は熱狂だつたのである。

それは飛雄にも、新婚後はじめての歸省のために都合よかつたし、するので、彼等はつひに同行することになつてしまつた。

ホームを、夫にしがみついて行く彼女達を迎へる人はあやしまないばかりか、

「松本さん!」

「大瀬さん!」

と、かへつてそれをよろこぶのである。」

「おや!」

瑛江はその中に西知を見出だした。